

目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	5
1) ユーシャイン.....	6
2) ともしきの里.....	26
3) ケアハウス吉舎.....	40
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	51
5) ゆうしゃいん庄原.....	55
6) みとう温泉.....	68
7) 里山福業.....	77
8) 横山旅館.....	82
9) 藤原別荘.....	88
10) みら屋三良坂.....	96
11) ゆうしゃいん塩町.....	105
12) ゆうしゃいん三次.....	112
13) コージーガーデン.....	125
14) ゆうしゃいんCCM.....	137

法人全体

○運営会議

参加者：理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況：毎月1回

【会議実施状況】

新型コロナウイルス感染症のため未実施

○タスクホース活動報告

① サービス質向上タスク

- ・5S3 定の年間計画作成及び現地調査
- ・くらしませてセンターの整備
- ・虐待予防セルフチェック(虐待防止運動)のアンケートを実施及び検証
- ・感染症対策予防の喚起及び対策指示

② 研修・会議タスク

- ・運営会議の開催(毎月)
- ・FCC 会議(入居調整会議、困難事例の検討会)
- ・法人全体研修会の企画・実施
- ・介護技術(実践)研修
- ・現任者研修の実施管理及び取りまとめ
- ・外部出張の内容を全体に広げるための伝達研修の企画開催
- ・資格取得(介護福祉士)研修会の開催
- ・響輝会(係長、主任)参画の企画実施

〈法人全体研修会内容〉

新型コロナウイルス感染症のため未実施

〈新人研修〉

新型コロナウイルス感染症のため1回の開催

令和/年	月	日	場 所	内 容
2	11	19	コアハウス オンライン	オリエンテーション、新人職員紹介、優輝福祉会理念、リスクマネジメント、個人情報保護、こうしょうルール、車椅子取扱い介護基礎学
		20	コアハウス オンライン	権利擁護、高齢者・障害者虐待防止、身体拘束廃止の取組み、介護基礎学、接遇、看護学・感染症対策、認知症学

③ 企画・人材確保定着タスク

- ・外国人技能実習等受入れ模索
- ・公立大学の実習受け入れや介護情報誌への掲載等外部への情報発信強化
- ・広島市内、三次・庄原市にて開催される職場説明会への参加

- ・「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」プラチナ認証取得
- ・有給休暇取得調査の実施(年間で5日以上の有休取得が可能な職場環境づくりをめざして)
- ・業務外オンコール・時間外用務の実態調査及び改善案の提案
- ・奨学金返済負担軽減支援制度について申請・理事長面接後支給決定
- ・グループウェアの導入及び活用について
- ・ほほえみパークの編集・発行

④ 監査等

- ・介護保険事業監査要領の指針をもとに監査資料を修正

各事業所事業報告

1) ユーシャイン

実施事業

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥老人介護支援事業
- ⑦トータルケアホーム
- ⑧夢語りの家
- ⑨配食サービス

事業概要

①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

◇全体のケア方針

- ・利用している方が安心できる居場所の中で最期まで、楽しみ・役割が持てる『いきかた』を目指します。
- ・地域の福祉拠点として、老人ホームのようなまちづくりを目指し、地域課題の解決に努めていきます。

◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供出来るように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。

◇日課

時間	内容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック (バイタル確認)

9：30～	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
10：00～	お茶・コーヒータイム
12：00～13：00	昼食
13：00～	口腔ケア
14：00～16：00	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
15：00～	お茶・コーヒータイム・レクリエーション・クラブ活動 等
16：30～	排泄
18：00～	夕食
19：00～21：00	口腔ケア・就寝介助
21：00	消灯

◇年間行事報告

令和 /年	月	日	行事内容
2	4	5	お花見ドライブ
	5	5	端午の節句
	5	10	母の日
	6	21	父の日
	7	1～7	七夕
	8	13	盆供養
	8	16	夏祭り
	9	6	敬老会・家族交流会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	9	22	彼岸・お墓参り
	10	8	地祭り
	10	25	長寿を祝う会
	11	8, 15	紅葉ドライブ
	12	13	忘年会
	12	20	クリスマス会
2	1	1	初詣
	1	2, 3	書初め
	1	17	とんど
	2	2	節分
	2	3	バレンタインデー
	3	18	ひなまつり

◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・日々の食事・水分摂取量の観察を行い、多職種と協働で健康状態の維持及び低栄養状態の改善、脱水予防に努めました。また、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法や食事形態の工夫を行い、嗜好をメニューに取り入れていきました。コミュニケーションを図って楽しい食事時間となるよう取り組みました。
- ・可能な限り自分で食事が出来るように、一人ひとりに合ったテーブルの高さ、自助具やポジショニングを検討し自立した食事摂取を実践しました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しみを演出することが出来ました。

◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を提供しました。
- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観ながら、楽しく気持ちよく入浴していただきました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。また、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴して頂けるような工夫をしました。

◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄出来るよう介助を行いました。便秘を解消出来るように、下剤服用だけでなく、機能訓練指導員・管理栄養士と連携し個別機能訓練の実施やオリゴ糖の提供等を行いました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。

◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごして頂くことを目指しました。
- ・機能訓練指導員等によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士その他職種と協働の下、積極的にリハビリ訓練・生活訓練を行いました。また、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。
- ・個別機能訓練を行う中で「科学的な介護の実践」を念頭に置き、ご利用者ごとの食事・排泄・入浴動作の機能維持・改善を行いました。タスクシェアリング&シフティングにより入所者のQOLと職員の専門性の向上を図りました。

◇健康管理・生活指導

- ・ご利用者の健康状態、疾病の有無を把握し、異常があれば医療機関と連携を図りました。
- ・健康診断を入所時・年2回以上定期的に実施し、疾病の早期発見に努めました。
- ・月に1回体重測定を実施、体重の増減を確認、多職種（介護・看護・栄養・医師等）で今後の対応について検討を行いました。
- ・定期的、随時、バイタルチェックを行い、心身の状態の確認を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症における対応として、1日2回の検温を行い、発熱時の感染予防対策を迅速に行いました。

◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。歌うことで呼吸機能の維持強化を行い、音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能低下の予防を行いました。

◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルームはソファを設置し、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置し、気軽に腰掛け談笑出来る空間を提供しました。また、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

◇家族交流

- ・ご利用者にとってご家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎ

をもたらすことを目指しました。

- ・日頃からご利用者の生活状況について密に連絡を取り、支援の方法についてご本人・ご家族・職員で繰り返し話し合いを行い、支援の方針についての共有を行いました。
- ・敬老の日に家族交流会を開催し、沢山の方に参加していただき、日ごろのケアや行事の様子を見ていただき、さらにサービスの質向上の目的でニーズアンケートを実施しました。

◇調理

①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度から食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提供しました。

【栄養所要量（日平均）】

エネルギー (Kcal)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンC (mg)
1,447	57.4	34.3	696	8.0	106

②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

(1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんで頂けるような行事食の提供に努めました。

(2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んでいただき食しました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

(3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見だしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。

(4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持って頂けるよう、ホワイトボードに献立をわかりやすく案内しました。
- ・食事をスムーズに召し上がって頂けるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。また、食堂の衛生（清潔・消毒）に努めました。

(5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

(6)非常食の常備

- ・非常時に対応出来るよう、長期保存可能な食材を常備しました。

③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供することで、食事の質の向上を図りました。

④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様（食事形態）の食事を提供しました。

⑤嗜好調査の実施

・R2年7月、R3年2月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

⑥衛生管理

- 1)常に清潔な服装・マスク着用に努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2)手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3)毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4)肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5)食材は納品後、下処理をしっかり行いました。
- 6)器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし、清潔に努めました。
- 7)細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。
- 8)専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(R2年9月、R3年3月実施)

◇その他

- ・ICTの活用により日々変化する入所者の状態を迅速な情報収集により把握することができました。また、施設での看取り介護のニーズが増加傾向の中、介護・看護・医療の情報共有をスムーズに行い、質の高い看取り介護が行えました(退所者の内、50%は施設看取り実施)。
- ・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。
- ・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活して頂けるよう「出来ること」は行って頂く生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。
- ・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活出来、少しでも笑顔になって頂くよう努めました。

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	7	15	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止 個人情報保護
	8	19	感染症及び食中毒対策、高齢者・障害者・児童虐待防止 身体拘束ゼロへの取り組み
	9	16	介護技術論、褥瘡予防と治療、認知症ケア
	10	21	看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇
	11	18	非常災害時の対応、苦情処理、メンタルヘルス
	12	16	リスクマネジメント・事故防止、感染症及び食中毒対策、ハラスメント
3	1	20	身体拘束ゼロの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	12	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
	4	13	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
	4	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	4	15	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
	4	20	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策

4	21	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
4	22	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
4	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
4	27	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
5	2	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
5	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
5	7	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策
5	12	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
5	25	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
5	27	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
5	27	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、新規入居者診断、結核検診、インフルエンザについて
5	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
6	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
6	16	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
6	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
6	30	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
7	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
7	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告、食中毒警報発令、現任者研修
7	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
7	31	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
8	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
8	13	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
8	13	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、食中毒警報について、新規入居者健康診断、その他感染症について
8	17	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
8	19	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
8	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
9	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会 多発性骨髄腫に関する勉強会
9	23	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修

	9	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	9	30	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	10	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	10	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修一斉防災訓練実施について
	10	21	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	10	30	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	11	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	11	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修一斉防災訓練報告
	11	13	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	11	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	11	26	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	11	30	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、インフルエンザ予防接種、結核検診対象者、新規の入居者健康診断、感染症予防について
	12	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	12	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	12	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	12	29	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
3	1	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	1	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	1	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	1	30	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	2	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	2	9	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	2	22	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対応、ノロウイルス・インフルエンザまん延防止、健康調査月報、新型コロナウイルスについて、新規の入居者健康診断
	2	22	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
2	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	

	2	25	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	3	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	3	8	感染症対策委員会	薬剤耐性菌感染症への対応について
	3	9	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修嗜好調査報告
	3	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	3	31	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策、年間総括

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

◇年間行事報告

※特別養護老人ホームと合同にて開催

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂くことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。また、栄養バランスやカロリーを考えた食事メニューを提供しました。

◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を行いました。また、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特別浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者に対して機能訓練を実施し、可能な限り在宅生活を送れるよう身体機能の維持・改善を図りました。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員と密に連携を図り、在宅生活継続について多職種で検討しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

- ※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

③地域密着型通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護 1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援 1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- ・サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減（介護疲れの防止）に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- ・楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物（旬の物）・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

- ・来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。
- ・新型コロナウイルス対策としては、朝の送迎時の体温チェックを徹底しサービス利用中も2回の体温測定を行いました。

◇機能訓練

- ・集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時 期	内 容
月～土	機能訓練指導員

◇送迎

- ・ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行いました。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時 間	内 容
8：20～	ミーティング・送迎
9：20～	出迎え・健康チェック
9：30～	入浴・生きがい活動・水分補給・脳トレ
12：00～	昼食・服薬・口腔ケア・休憩・生活リハビリ
13：45～	ティータイム
14：00～	機能訓練・外出
15：00～	体操・レクリエーション
16：00～	帰宅準備
16：30～	送迎車出発
17：00～	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	12	15～23	しめ縄づくり
	12	22, 23	クリスマス会・忘年会
3	1	4, 5, 6	書初め

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	19	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	16	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	21	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	18	介護技術論、褥そう予防と治療
	9	22	認知症ケア、看取りケア
	10	20	介護予防に関する取り組み、接遇
	11	17	非常災害時の対応、苦情処理
	12	22	メンタルヘルス、ハラスメント
3	1	19	リスクマネジメント、褥瘡予防と治療
	2	16	感染症及び食中毒対策、身体拘束ゼロへの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

	5	19	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	5	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	16	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	6	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	21	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	7	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	18	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	8	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	9	22	デイサービスミーティング	運営推進会議について 個別ケース検討会議
	9	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	20	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	10	21	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	17	デイサービスミーティング	行事計画 個別ケース検討会議
	11	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	12	22	デイサービスミーティング	大掃除について 個別ケース検討会議
12	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達	
3	1	19	デイサービスミーティング	新型コロナ対策 個別ケース検討会議
	1	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	2	16	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	2	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	3	16	デイサービスミーティング	運営推進会議について 実地指導について 個別ケース検討会議
	3	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

◇運営推進会議

- ・ご利用者のご家族や地域住民の代表者等に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置・開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、会議資料の送付をもって報告とさせていただきます。

令和/年	月	日	運営推進委員	内容
2	9	19	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、主任・介護職員	運営報告、行事報告、新型コロナ対策について
3	3	30	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、主任・介護職員	運営報告、行事報告、実地指導の報告

④訪問介護事業・介護予防訪問サービス事業・生活援助訪問サービス事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問サービス事業所 ユーシャイン 生活援助訪問サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

◇事業内容

- ・関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。また、定期的開催される担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族とも情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	4	30	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	5	21	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	6	23	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	21	介護技術論、ケアの標準化に向けて、褥瘡予防と治療、ハラスメント
	8	11	認知症ケア、看取りケア、介護予防
	9	22	接遇、非常災害時の対応
	10	20	苦情処理、メンタルヘルス
	11	24	リスクマネジメント・事故防止、褥瘡予防と治療
	12	15	感染症及び食中毒対策について 身体拘束ゼロ
3	1	12	ハラスメント

◇職員研修（訪問介護員研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	4	14	介護の基本 新しい介護技術につて
	5	19	障害のある人への支援
	6	23	介護術 声掛け
	7	21	服薬の知識 湿布薬の正しい使い方
	8	18	認知症
	9	15	介護術 排泄介助
	10	13	新型コロナウイルスについて
	11	17	感染対策
	12	15	虐待防止のために何ができるか

3	1	19	障害者の特性と配慮
	2	16	身体拘束ゼロ
	3	16	介護職のためのマインドフルネス

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	5	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	6	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	7	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	8	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	9	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	10	21	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	11	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	12	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
3	1	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	2	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	3	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476
連絡先	0824-88-3000 (24時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇居宅ユーシャインの振り返り

事業所内で毎週1回、介護支援専門員に必要な知識に関する勉強会や事例検討会、グループスーパービジョンを行い、介護支援専門員の質向上に努めることができました。次年度は実習生の受け入れを積極的に行いたいと考えています。

・地域交流と多職種連携については、地域ケア会議に参加し、事例の提供やスーパーバイスする機会を他事業所や他の機関と作ることができ、地域課題の抽出や解決に向けた提言を行う機会が作れました。介護支援専門員の質向上につなげることができ、地域包括ケアシステム構築への協力や支援が行えました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	4	法令遵守・コンプライアンスについて・リスクマネジメント・事故防止と事故発生時の対応
	5	21	職場のハラスメント

6	1	個人情報保護の取扱い・感染症及び食中毒対策について、メンタルヘルスについて
7	6	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止について
8	3	介護技術論・褥瘡予防と治療・身体拘束について
9	7	認知症ケア・看取りケアの対応
10	5	介護予防・接遇・リスクマネジメント
11	2	非常災害時の対応・苦情処理の取り扱いと手順
12	7	褥瘡予防・感染症対策

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
週1回	金曜日		居宅会議	事例検討・研修会報告・勉強会
毎月1回			FCC	全事業所によるケース調整会議
毎月1回			主任以上会議	情報伝達
毎月1回			地域ケア会議（総領町・比和町）	事例検討・個別ケア
2ヶ月1回			圏域ケア会議	圏域課題の整備

⑥老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000（24 時間対応可能）
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

◇事業内容

- ・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、市町等関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。

◇地域ケア会議

- ・年間計画に基づく研修会への参加、その他、民生児童委員・保健師・老人介護支援センター・福祉施設・社会福祉協議会等が寄り合って、サービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行いました。
- ・講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。継続的に地域ケア会議を開催し総領町内の福祉の充実に貢献することを目指します。

⑦トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。
防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年2回実施しました。

⑧夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	— 名

◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月2回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年2回実施しました。

⑨配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね65歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。（庄原市委託事業）
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）
良好な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
2	9	2	地域ケア会議（個別会議）
	9	17	新見公立大学福祉サービス入門実習オリエンテーション
	3	30	地域ケア会議（個別会議）
2か月に1回			圏域ケア会議（総領町）
毎月	第二金曜日		地域ケア会議（総領地域）

毎月 第二木曜日	地域ケア会議（比和地域）
毎月 第1火曜日	民生委員児童委員協議会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
	9	23	新見公立大学	福祉サービス入門実習
	9	28	新見公立大学	福祉サービス入門実習（オンライン）
	12	23	友近 890 がやって来る!	歌（ライブ）

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
音楽療法	1
施設内生活支援	7

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
事故報告事案（保険者への報告事案）	8	1	0	0

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
転倒	45	2	0	0
ずり落ち	14	1	0	0
転落	6	0	0	0
暴行	1	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0
異食	0	0	0	0
誤薬	7	0	0	0
自虐行為	0	0	0	0
利用者間トラブル	0	0	0	0
送迎	0	0	0	0
施設外徘徊	2	1	0	0
紛失/盗難	0	0	0	0
器物破損	0	0	0	0
業務手順	47	0	0	0
その他	9	0	0	0

◇車両事故

（件数）

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	9	28	夜間の火災を想定した避難訓練
	11	9	日中地震発生を想定した避難訓練及び炊き出し訓練（広島県一斉防災訓練）
3	3	20	日中火災発生を想定した避難訓練 （庄原市消防団総領方面隊・三次消防甲奴出張所との合同訓練を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため延期となる）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
感染症発症事案	0	0	0	0
食中毒発症事案	0	0	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
虐待事案	0	0	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	5	23	社会福祉施設等の感染症対策責任者に対する研修会	1
	7	6	新型コロナ感染症対応研修	1
	7	27	介護サービス科企業説明会	1
	8	26	安全運転管理者講習	1
	9	4	令和2年国勢調査調査員事務説明会	1
	9	8	「うんどろび」講師	1
	9	15	「うんどろび」講師	1
	9	26	社会福祉法人会計セミナー「基本編」	1
	10	6	「うんどろび」講師	1
	10	13	「うんどろび」講師	1
	10	14	令和2年度高校生のための就職ガイダンス撮影会	1
	10	14	令和2年度経営者・管理職対象セミナー「同一労働・同一賃金導入WEBセミナー」	1
	10	19	ケアハウス吉舎施設改修補助金について協議	1
	10	20	「うんどろび」講師	1
	10	27	「うんどろび」講師	1
	11	10	「うんどろび」講師	1
	11	13	庄原でいきいき働く就職ガイダンス	1
	11	24	「うんどろび」講師	1
	11	26	令和2年度社会福祉法人会計実務研修【税務編】	1

	11	30	令和元年度地籍調査の成果に係る閲覧	1
	12	1	「うんどーび」講師	1
	12	8	「うんどーび」講師	1
	12	11	「業務改善から考える介護ロボット・ICT 導入セミナー」	1
	12	16	総領地域ケア会議	1
	12	17	企業説明会	1
	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	2
	12	21	広島県主催ウェブ合同面接会	1
3	1	5	「うんどーび」講師	1
	1	15	庄原でいきいき働く協議会 高校生向け企業紹介に代わる今年度の代替事業説明会	1
	1	27	三次ブロック施設長研修及び施設長会	1
	2	9	「うんどーび」講師	1
	2	16	令和2年度社会福祉法人会計実務研修【決算編】	1
	2	24	尾道・三次ブロック合同介護報酬改定研修会視聴	1
	2	25	令和2年度社会福祉法人会計実務研修【決算編】	1
	2	26	魅力ある職場づくりのための経験交流会	1
	2	26	けんこうざ	2
	2	26	尾道・三次ブロック合同介護報酬改定研修会	1
	3	2	令和2年度認知症介護基礎研修第6回	1
	3	2	「うんどーび」講師	1
	3	4	ユニ・チャーム主催 広島 WEB セミナー	1
	3	8	令和2年度評議員の改選手続き研修	1
	3	12	令和2年度認知症介護基礎研修第7回	2
	3	12	広島県老人福祉施設連盟令和2年度3月総会並びに第1回施設長研修会	1
	3	17・18	フィリピン人材獲得ノウハウセミナー	1
	3	18	令和2年度第1回庄原福祉施設連絡会議、研修会	1

(居宅)

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	6	18	庄原市介護支援専門員連絡協議会	1
	6	23	庄原市老人介護支援センター会議	1
	7	17	庄原市地域包括支援センター・居宅介護支援事業所連絡会議	1
	8	7	庄原市介護支援専門員連絡協議会ホームページ運用会議	1
	8	27	認知症キャラバンメイト連絡会	1
	9	17	庄原市介護支援専門員連絡協議会 自立支援型ケアマネジメント研修	1
	10	9	新型コロナウイルス感染症にかかわる緊急セミナー	1
	10	13	庄原市介護支援専門員連絡協議会 自立支援型ケアマネジメント研修	1
	11	12	多職種のチーム力を最大に発揮するコーチング・コミュニケーション	1
	11	17	令和2年度 庄原市高齢者虐待防止研修会	1

	12	16	総領地域ケア会議	1
	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1
3	2	15	ケアマネジメントオンライン事例検討会	2
	2	17	管理者研修	1
	2	24	庄原市自立支援型個別ケア会議	2
	2	9	実習指導者養成研修	1
	3	2	実習指導者養成研修	1
	3	19	令和2年度庄原市認定調査従事者研修	1
	3	24	庄原市自立支援型個別ケア会議	1
	3	22・23	令和2年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	27	令和3年度介護報酬改定説明会	1

振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で29年を迎えました。

新型コロナウイルス感染症により、これまでの福祉運営から新たな生活様式による福祉運営に移行した1年間でした。これまでのケアは3密（密閉・密集・密接）を大切にしてきましたが、マスクの着用・飛沫飛散ボードの設置・密集回避・随時換気の感染対策を行いながらの安心したケアの提供へと変更してきました。中止となった行事、イベントは多々ありましたが、すべてを中止するのではなく、感染対策を踏まえて代替的に開催した行事やサービス提供等の実践を行いました。

特養、SSでは、「あなたが輝けば、わたしも輝く」というご利用者主体のケアを目指し、ご利用者にいつまでも自分の役割・強みを持って頂けるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってきました。その自己実現として行った1つの手段は「人生会議」です。最期をどのように生き、逝くかをご本人・ご家族、職員、医師で繰り返し話し合いを行いました。面会が制限されている中で、感染症対策を行いながら最期までご家族と過ごして頂くことが出来ました。

ICTの導入（電子記録システム）により、迅速な情報収集・情報共有が行え、施設内多職種のみならず、医師・他の関係機関との連携の質を高めることが出来ました。

総領町関係機関情報共有会議（ランチミーティング）や圏域ケア会議では、他機関・多職種と協働し、施設内のケアだけでなく地域でどのようにその人を支えていくかを考え、可能な限り住みやすい自分の居場所で生活出来るよう検討しました。また、地域課題に対して社会福祉施設としてどのように貢献ができるか総領町関係機関と一緒に考えることが出来ました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に努めました。ご利用者に喜んで食べて頂けるよう見た目、食べやすさ、味付けなど工夫しながら調理を行いました。

訪問介護では住み慣れた地域・自宅で安心して暮らしていただくよう支援していきました。ご家族、医療との連携を図りながらチームで支援しました。冬場は体調の変化で入院や他のサービス利用で変化中、重度障害の方へのサービス提供と幅広く対応してきました。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーション、脳トレなど、日々に行うメニューのほか、季節ごとにお楽しみ行事を取り入れて、ご利用者が意欲や楽しみを持ちながら、自立した在宅生活を続けていけるよう支援を行いました。

また、地域密着型事業所として、ご利用者・ご家族など参加のもと開催される運営推進会議にて案として出された「作物が育つ楽しみ・役割・やりがいの創出」、「手指を動かすことでの機能訓練や認知症予防など」を兼ねたしめ縄づくりを実践しました。作品は、庄原市消防団総領方面隊へ贈りました。

老人介護支援センター・居宅介護支援事業所では、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。地域ケア会議は、年間計画に基づく研修会への参加、民生委員・保健師・老人介護支援センターとサービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行い各関係機関と連携し開催しました。来年度についても多職種間の連携における評価や課題の把握を継続的に行いながら、課題の解決につなげ、誰もが安心して暮らせる地域の実現・福祉の充実・推進に取り組みます。

2) ともいきの里

実施事業

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

事業概要

①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上（50歳以上は区分2以上）
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9：00～17：00

②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上（50歳以上は区分3以上）
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17：00～9：00 日曜日・土曜日 0：00～24：00

③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来る と認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30～17:00

サービス内容

◇生活介護・施設入所支援

①入浴

・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとつを自ら楽しんで頂くことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。

②排泄

・人としての尊厳を大切にされたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

③食事

・管理栄養士と連携し、利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、利用者の重度化による特別食の増加に伴う食事形態の見直しについても本人を交えて検討し、安心して食べていただけるよう努めました。また、独りで食べることのできない方には安心して食事を楽しんでいただけるよう、担当のスタッフを配置し個々の状態に応じた介助を行いました。

④機能訓練（リハビリテーション）

・利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。

⑤看護・医療的ケア

・利用者に安心して生活していただけるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の変化等の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、精神的ケアを要する知的障がい、精神障がいの利用者には主治医へ細やかに報告・連絡・相談を行い、より安心して過ごして頂けるように努めました。

【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック
精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

- ・新型コロナウイルス感染対策として、職員のマスクの着用、利用者・職員の定期検温、定期換気、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を毎日欠かさず行いました。また、法人感染対策委員会の指示のもと、地域の感染状況に応じて面会や施設の立ち入り制限、外出制限を行い、「利用者の生命を守る」ことを最優先に取り組みました。さらに、実際の有事を想定し、入所者の協力を得て新型コロナウイルス感染者が発生した状況のシミュレーションを行い、有事の際の行動確認等を行いました。
 - ・インフルエンザ予防接種： 10月・11月
 - ・健康診断（血液検査）：2回／年（利用者：6月・2月，職員：6月・2月）
 - ・新型コロナウイルス感染対応シミュレーション（令和3年1月14日～15日）

⑦調理

- ・利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により料理教室や料理コンテストの開催が見送られ例年のようなメニューの提供はできませんでしたが、利用者の食べたいメニューを積極的に取り入れたり、今までに提供したことがないメニューなどにも挑戦しました。

さらに、より食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。

障害種別や年齢構成が大きく変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供やゆっくり落ち着いて食事の出来る環境を整えて、楽しみと安らぎのある食の提供に努めました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

○栄養管理～食事摂取基準設定～

栄養出納（1人／1日）

熱量(kcal)	1,531	カリウム (mg)	2,617
たんぱく質 (g)	59.0	ビタミンB1 (mg)	0.83
脂質 (g)	35.9	ビタミンB2 (mg)	1.13
カルシウム (mg)	690	ビタミンC (mg)	106
鉄 (mg)	8.2	食塩 (g)	6.9
食物繊維 (g)	12.7		

食事群別摂取量 (g) (1人／1日)

穀類	米	191.6	獣鳥鯨肉類	41.4	
	パン	11.1	卵類	15.4	
	その他	16.0	乳類	201.5	
芋類及びでん粉類	34.6		乳製品	0.8	
砂糖及び甘味類	20.9		緑黄色野菜	142.5	
油脂類	2.7		その他野菜	195.1	
種実類	1.1		野菜漬物	13.8	
豆類	大豆製品	18.2	果実類	柑橘類	9.3
	味噌類	14.5		その他果実	29.0
	その他豆類	8.3		海藻類	3.9
魚介類	62.0				

○個別支援

個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食事空間、食生活歴、食環境などの「食事の要素」を考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。

また、ご利用者の体調を把握し、出来る限り柔軟に対応し、健康維持や体調回復に努めました。管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い状況に導かれるようにし、素早い対応に努めました。

また、新規入所や利用の際には、自宅での食事の状況を確認し、必要に応じて個別的な食事対応を行うと共に、生活になじんでいただきやすくする取り組みとして生活支援員と連携した食事支援を行いました。

○給食会議（1回／月）

年2回の定期的な嗜好調査の結果に基づき、食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。今年度は、法人内の他事業所の調理部門との会議が新型コロナウイルスの影響により機会が少なかったですが、その中でも情報を共有し、行事食等に活かしました。

さらに、法人内で取り組んでいる「5S3定」の項目に沿って、厨房内や食品庫等の整理整頓に努め、結果、動線が見直されたことで効率的な環境となりました。また「目標管理シート」も作成し、月に1回重点的に清掃する箇所を決め、より厨房の衛生活動に努めました。

- ・嗜好調査（第1回：7月、第2回：2月）

○衛生管理

衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。新型コロナウイルスの感染リスクを減らすために業者様との接触をなるべく避け、いつも以上に手洗い、消毒を徹底し感染対策を行いました。

○非常食

災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に活用出来るよう期限切れになる前に使い切る工夫や入替中の在庫ゼロ防止に努めました。また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うか記録した書類を整理しました。

○行事食

利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。また、食事内容だけでなく雰囲気作りも味わえるように装飾にも工夫しました。今年度は、新型コロナウイルスの影響により家族会交流会も中止となりました。ともいきの開所20周年と合体して盛大にバーベキューを催したかったのですが、残念ながらできませんでした。そこで食事だけでも楽しんでいただくために、20周年イベントとして、比婆牛のステーキを提供しました。ご利用者からは「柔らかくてすごくおいしい、肉の厚みがあっていい、また食べたい」との声が聴けました。夏のメニューでは、利用者個人個人の食べたいものを確認して、メインメニューとして提供しました。「食べたいものができてうれしい、次の機会にはこんなのが食べたい」という次回に向けて想像され、ワクワクしている利用者の様子を伺うことができました。クリスマス会でも、夏のとき同様に大変好評であった個人個人の食べたいものを提供しました。

お正月のおせちは、手作りおせちが中心となるように配慮し、お雑煮の餅で誤嚥しないように工夫しました。

4月	お花見会 : お花見弁当
5月	—
6月	クッキング: たこ焼き
7月	七夕: 流しそうめん、土用の日: うなぎ コロナに負けるなレシピ集よりメニュー提供
8月	食べたいものメニュー クッキング: お好み焼き
9月	お彼岸: おはぎ お月見: 月見うどん クッキング: 月見団子
10月	クッキング: ガトーショコラ 20周年イベント: ステーキ
11月	クッキング: ピザトースト
12月	冬至 クリスマス会: クリスマスケーキ 年越しそば クッキング: パウンドケーキ
1月	正月料理: 雑煮・おせち 七草粥 鏡開き: おしるこ クッキング: チョコパイ 新年会: お好み焼き
2月	節分: 恵方巻・イワシ料理 バレンタイン: 生チョコ クッキング: 焼きそばパン
3月	桃の節句: ちらし寿司 お彼岸: おはぎ ホワイトデー: クッキー 楽しみおやつ会: ケーキとプリン クッキング: オープンサンド風パンケーキ

⑧施設行事

新型コロナウイルス感染対策として施設外での活動を制限したなかでも、感染予防に務めながら様々な行事を通じて利用者同士の親睦や気分転換をはかりました。本年度は、開所して20年を迎えた節目の年でしたが、盛大なイベントを自粛し利用者だけの「食事会」を開催し規模を小さくしています。また、昨年度に好評であった身体を動かすスポーツ感覚のレクリエーションと音楽活動を隔月で開催しています。特に、音楽活動は感染対策の各種制約の気分転換をはかるために開催月以外にも実施しました。

◇年間行事報告

月	日	内 容
4月	5日	お花見会 (食事会)
5月	—	—
6月	—	—
7月	7日	七夕 (笹飾り)
8月	16日	夏イベント (ボッチャ・食のイベント)
9月	—	—
10月	13日	創立20周年記念行事 (食事会)
11月		—
12月	6日 20日	ヒューマンフェスティバル (職員のみ参加) クリスマス会
1月	1日 2日	互礼会 書き初め会
2月	2日	節分 (豆まき)
3月	—	—

※みんなの集い (毎月1回) ②スポーツ活動 (毎月1回) ③訪問理容 (1回/2ヶ月)

⑨日中活動

○創作活動等

利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。このような軽作業を行うことで知的障がい者や精神障がい者の「精神的な安定」につながっています。

【日中活動内容】

サービス内容	実施日	参加延人数（平均人数／回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	1,367（5.4）

○作業班 I K I

就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れた利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「木工品」を中心に製作活動を行いました。新型コロナウイルスの感染対策として各種のイベントが中止となったことなどで販売や売りに影響がでましたが、商品の工夫などを行い売りの維持にも努めました。

【作業班 I K I 活動内容】

活動内容	活動日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	7

【工賃の支払い状況】

内容	金額
収入総額	158,298 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	158,298 円
必要経費	48,911 円
工賃総額	109,387 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	19,190 円（年）／5.7 人

○自己負担サービスの実施状況

個人への外出支援などの個別的なニーズに応じるなかで、自己実現、自分らしい暮らしの実現を目指す予定でしたが、新型コロナウイルス感染対策のための外出制限により外出支援を行うことが出来ませんでした。そのため、「買い物代行」にて可能な限り利用者の個別ニーズに対応しました。

⑩ほほえみの会（生活協議会）

本年度も利用者自治会活動（生活協議会役員会）が不定期となりましたが、必要に応じて開催し、担当職員は円滑な自治活動が運営できるよう助言・支援に努めました。

⑪TOMOの会（家族会）

今年度は、新型コロナウイルス感染対策として、全ての活動を自粛しました。例年、総会で報告していた事柄については書面にて保護者へ郵送しています。

◇日中一時支援

- ・障害者・障害児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。

◇短期入所

- ・自宅や地域で暮らすことが困難となった障がい者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻れるよう取り組みました。今年度は新型コロナウイルスの感染症対策として、受け入れ人数の制約や終日居室で過ごして頂く等の一時的な制限を行いましたが、可能な限り、利用者のニーズに応じた受け入れに務めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	内 容
2	6	8	個人情報保護
	7	13	接遇
	8	3	リスクマネージメント
	9	7	虐待防止・身体拘束防止
	10	7	褥瘡予防
	11	9	感染予防

◇職員勉強会

令和/年	月	日	内 容
2	7	6	事例から学ぶ課題への取り組み（障がい者支援）
	10	5	人権擁護
	11	2	介護技術（移乗方法等）
	12	7	心肺蘇生・AEDの使い方
3	1	4	防災・災害時対応
	2	1	体位交換時のクッションの使い方
	2	28	事例から学ぶ課題への取り組み（障がい者支援）

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	5	18	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	5	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	6	22	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	6	29	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	7	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	7	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	8	17	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	8	24	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	9	14	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	9	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	10	19	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	10	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防

				止策の確認・スケジュール確認 等
	11	16	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	11	30	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	12	21	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	12	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
3	1	18	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	1	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	2	15	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	2	22	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	3	22	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	3	29	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123 (24 時間対応可能)
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市 神石高原町
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着を担当する者 (一般相談支援事業のみ)
開所日	月曜日～金曜日 (但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く)
開所時間	8 : 30～17 : 00

◇ 地域生活支援拠点整備について

庄原市では、地域生活支援拠点整備について数年前から相談支援部会で論議がされ、周辺市町の取り組み状況など研修を重ねてきました。

特に今年度は、庄原市の基本的な「面的整備」の方針の元、実際に見込まれる緊急時のケース、庄原市内の社会資源の現状など話し合ってきました。

3 月には自立支援協議会が開催され、実施要綱や予算も決まり、令和 3 年度より実施となり、具体的な協力事業所の登録・緊急時のケース検討に入っています。

◇相談対象者別人員

障害種別	相談実人員	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	その他
障害者	495	143	3	150	163	15	17	4
障害児	2	0	0	2	0	0	0	0
延人数	497	291	3	360	436	37	52	5

◇受付ルート

本人	家族	知人など	福祉サービス事業所	行政機関	医療機関	教育機関	その他	計
522	154	2	351	91	50	4	10	1184

◇相談手段

訪問	来所	代理同行	電話	メール	個別会議	関係機関	その他	計
309	31	72	771	18	42	0	1	1184

◇相談内容

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	678
障害や病状の理解に関する支援	36
健康・医療に関する支援	109
不安の解消・情緒安定に関する支援	34
保育・教育に関する支援	3
家族関係・人間関係に関する支援	105
家計・経済に関する支援	102
生活技術に関する支援	34
就労に関する支援	67
社会参加・余暇活動に関する支援	4
権利擁護に関する支援	2
その他	10
合計	1184

相談者の特徴として発達障害、高次脳機能障害や引きこもり等が増加しており、年齢も高い傾向があります。特に日中の居場所を求める相談が多く、既存のサービス（就労支援・生活介護）の枠を超えた柔軟な居場所作りが求められています。

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能
障害者	三次市	2	0	0	1	1	0	0
	庄原市	13	0	0	5	5	2	1
	その他	2	2	0	0	0	0	0
計		17	2	0	6	6	2	1

◇地域移行

地域	障害種別	内容
庄原市	精神障害	障害者支援施設からグループホームへ移行
福山市	身体障害	障害者支援施設からグループホームへ移行

これまで障害者支援施設で暮らしていた障害者が、グループホームの増加等により本人達が望む生活を営むための環境が整いつつあります。今後も地域の受け皿となるサービスが整備されることで地域移行は一段と進むと思われれます。

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	13	2	2	0	21
	庄原市	82	13	29	4	202
	その他	14	2	7	1	35
計		109	17	38	5	258

◇児童相談支援事業

児童相談支援については地域生活支援事業(日中一時支援)の紹介と利用調整が中心となっており、計画相談には至っていません。

◇障害支援区分認定調査(庄原市委託事業)

障害支援区分認定調査 実施件数	身体障害	知的障害	精神障害
	5	11	7
合計	23		

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期会議(月1回)	共生相談FCC会議
	障害FCC
毎週木曜日	障害相談会議
適宜	個別支援会議

開催状況	会議・研修会名
月1回(第4水曜日)	庄原市相談支援部会
月1回(第4月曜日)	備北障害者就業・生活支援センター連絡会
月1回(第2金曜日)	総領町地域ケア会議
月1回(第4金曜日)	東城ひきこもり家族会「つばさ」
月1回(第2火曜日)	総領ひきこもり支援の会「てんとうむしの会」
2ヶ月1回(第3金曜日)	東城自立支援会議

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	内 容
2	12	6	ヒューマンフェスティバル（町内：販売活動）

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
在宅利用者送迎、透析送迎、清掃、等	1

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
2	9	18	新見公立大学1年生	実習

◇事故報告（※車両事故を除く）

区分	ともいき全体
事故報告事案	3

事故内容	ともいき全体
転倒による前額部裂傷	1
ベッドからの転落による大腿骨骨折	1
転倒による大腿骨骨折	1

◇アクシデント報告

アクシデント内容	ともいき全体
転倒	2
ずり落ち	1
転落	1
暴行	3
誤嚥	1
誤薬	1
利用者同士のトラブル	1
業務手順（所在確認忘れ）	1
業務手順（姿位の確認忘れ）	1
業務手順（物品の置忘れ）	1
業務手順（預かり物品の返却忘れ）	2
業務手順（配膳間違い）	1
業務手順（調理中の発火）	1
業務手順（発火時の対処間違い）	1
業務手順（炊飯器のスイッチ入れ忘れ）	1
業務手順（ウォーマーのスイッチの入れ忘れ）	1
その他（利用者の電動車椅子の操作ミス）	2
その他（無断外出）	1

その他（スプーン型自助具が指に挟まる）	1
その他（移乗時にベッドに下肢が当たり傷が生じる）	1
その他（車椅子の車両固定の際の車椅子破損）	1

◇車両事故 (件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	1

事故内訳	ともいき全体
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	内 容
2	7	12	夜間に薪ボイラー室からの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い） （職員：4名、利用者25名）
	11	22	日中に1丁目ラウンジからの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い） （職員：5名、利用者28名）

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	内 容
2	9	1	広島県さつそくネット第1回シミュレーション訓練
	11	5	広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練
3	3	1	広島県さつそくネット第2回シミュレーション訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	5	23	社会福祉施設等の感染症対策責任者に対する研修会	1
	7	17	令和2年度庄原市障害者支援事業所連絡協議会総会	1
	7	29	令和2年度第1回調査研究部会	1
	8	5	令和2年度庄原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会	1

	9	11	令和2年度広島県経営改善研修	1
	10	9	庄原市障害者支援協議会	1
	10	11	新見公立大学開学四十周年記念式典	1
	10	16	令和2年度広島県経営改善研修2日目	1
	10	20	介護サービス事業所新規開設等に向けたヒアリング調査	1
	10	27	ヒューマンフェスティバル“2020”実行委員会	1
	11	26	令和2年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	12	16	令和2年度 庄原市地域福祉ネットワーク会議総会	1
	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1
	12	18	庄原市介護人材確保等協議会第1回会議	1
3	1	14	庄原市介護人材確保等協議会 第2回広報会議	1
	1	14・15	令和2年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	1
	1	22	広島県中小企業家同友会 オープン例会	1
	2	18・19	令和2年度強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	1
	2	25	令和2年度広島県身体障害者施設協議会第2回総会及び情報交換会	1
	3	3	庄原市介護人材確保等協議会広報担当者会議	1
	3	5	令和2年度広島県知的障害者福祉協会政策調査研究部会セミナー	2
	3	15	庄原市地域福祉ネットワーク会議令和2年度意見交換会	1
	3	17	庄原市介護人材確保等協議会	1
	3	18	令和2年度第1回庄原福祉施設連絡会議、研修会	1
	3	26	三次市元気な地域創造施設整備支援事業の事業認定に係る事業提案	1

【相談支援・外部研修】

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	8	20	第1回精神障害者地域生活支援実務者連絡会	1
	9	19	新規利用者の地域移行会議	1
	9	28	令和2年度第3回障害者就業・生活支援連絡会	1
	11	10	利用者の地域移行会議	1
	11	20	利用者の地域移行会議	1
	12	4	利用者の地域移行会議	1
	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1
3	3	2	令和2年度高等部第3学年移行支援会議	1

振り返り・総括

令和2年度は終始、新型コロナウイルスに一喜一憂しながら駆け抜けた年となりました。

今だ新型コロナウイルスの世界的流行の収束の兆しが見えない中、様々な活動が制限・制約されましたが、このような状況下でも出来る最善策を模索しながら次のように活動・支援を行いました。

入所利用者への支援では新型コロナウイルス感染が虚弱な入所者の生命に関わるため、慎重を期した支援に務めました。そのため、外出や外来者との接触の制限などにより、これまで出来ていた地域

に出向いた社会参加や他事業所への通所等が出来なくなったため、施設内イベントをこれまでより細やかに開催しました。結果として、個々の入所者が望まれる暮らしと隔たりのあるものとなってしまいました。

在宅生活の利用者への支援については、支援が途切れないように地域の感染状況の応じて受け入れ人数や活動空間を限定しながら支援に務めました。施設に慣れるためのトレーニング的な利用は見合わせとなることもありましたが、家族のレスパイトを目的とした受け入れは適宜行うことが出来ています。

就労支援についても、感染予防に務めながら法人内の就労系の事業所の「働き場」として障がい者が安心して落ち着いて働けるように環境整備を含めた活動支援を行いました。

3) ケアハウス吉舎

実施事業

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤配食サービス（三次市委託事業）

事業概要

①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ（生活支援スケジュール）			
	1・2番街（特定施設入居者生活介護）		3番街（ケアハウス）	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起床	更衣介助、 オムツパット交換	起床	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・ 居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		

21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認
(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)				
夜間巡視 定期トイレ誘導 オムツパット交換実施				

3番街のご利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しましたが、コロナ感染症発生のため中止とさせていただきます。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・季節に応じた行事に、月に1度の懇談会については、殆ど定例化していますが、地祭りへの参加・忘年会・少人数でのドライブや外出を実施しました。空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、個々の体調に気を配り、無理の無い範囲内で実現出来るよう取り組みました。

◇年間行事報告

令和年	月	日	行事内容
2	11	3	良神社大祭 路上より参拝
	12	28	忘年会

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画し、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んで頂けることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。コロナ禍でも法人内のレストランでのお茶会は季節を感じる事ができ喜んでいただきました。

◇年間行事報告

令和年	月	日	行事内容
2	4	4, 28	誕生日会
	5	10	母の日会
	6	16	誕生日会
	6	21	父の日
	7	1	101歳を祝う会
	7	7, 19	誕生日会
	7	7	七夕祭り
	8	11	夏祭り
	9	14	吉舎中へ職場体験訪問
	9	17	誕生日会
	9	20	敬老会
	10	2	長寿を祝う会
	10	12	誕生日会
	10	18	カレーを作ってみよう
	10	25	紅葉ドライブ
	11	3	良神社大祭 路上より参拝
	11	8	誕生日会

	11	10	紅葉狩り（ドライブ）
	11	20	クッキー作り
	12	25	クリスマス会
3	1	2	書き初め
	1	12	鏡開き
	1	17	誕生日会
	2	2	節分豆まき
	2	16	誕生日会
	3	7	ひなまつり
	3	15, 21	誕生日会
3	28	花見ドライブ	

・毎月・・・誕生日会

◇医療・看護体制

・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病の早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続出来るよう努めました。

●インフルエンザ予防接種

特定入居者 20名：令和2年10月

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院（主治医）往診時に実施
31名実施（入院中または家族対応されたご利用者を除く）

●医療機関利用状況

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三次中央病院	0	0	1	2	1	0	1	1	1	1	2	0	10
三次医療センター	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
庄原日赤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	2	7	3	2	0	0	2	2	0	0	1	21
合計	2	2	9	5	3	1	1	3	4	1	2	1	34

◇調理

・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユーシャイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋三良坂・ゆうしゃいん塩町・ゆうしゃいん三次・ゆうしゃいんCCM・横山旅館・藤原別荘の朝食の一翼を担いました。年4～5回のサロンで地域の方々に喫茶で入居者用のお昼の料理を提供しました。また、急な面会のお客様に対しても柔軟に対応した食事の提供が出来ました。

1)各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食2品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度の向上を図る取り組みを行いました。

2) 地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちにご利用者に提供するよう心がけました。

3) 検食

朝夕は夜勤明け職員、宿直職員、昼は施設長が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば気づきノートを作成し次回の献立で改善するよう努めました。

4) 嗜好調査

年1回、9月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望を出来る範囲で献立に反映しました。食事への関心度や行動食への希望など、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5) 衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日調理終了時に掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段出来ない場所の清掃を行いました。

6) 日彰館高校生徒への食事提供

寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒1名に朝・昼・夕の3食を提供しました。

朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事を提供し、昼はお弁当を高校へ届けました。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

◇行事食

月	行事食名
4	お花見メニュー (ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など)
5	子どもの日 (かしわ餅)、母の日メニュー (ミートローフ・ちらし寿司・ケーキなど)
6	父の日メニュー (ちらし寿司・ローストビーフ・メロンなど)
7	七夕メニュー (星のコロッケ・そうめん汁・スイカなど)
8	夏祭り (焼き鳥・焼きそば・たこ焼き・お浸し・すまし汁など)
9	敬老の日メニュー (わに飯・てんぷら・茶碗蒸しなど)
11	吉舎の祭りメニュー (松茸ご飯・刺身・炊合せ・団子汁・柿など)
12	クリスマスメニュー (ピラフ・唐揚げなど)
1	正月メニュー (雑煮・ぶり照焼き・黒豆など)
2	節分メニュー (鯛・福豆・巻き寿司など)
3	桃の節句メニュー (ちらし寿司・ひなあられ・甘酒など)
3	お彼岸 (ぼたもち)

7) 食中毒対策

食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の容器に入れ替えました。卵を割る際は(殻が衛生的でない為)卵と卵をぶつけて割り、割った殻は直ぐに処理することを徹底しました。

器具類…食洗機での洗浄(熱湯殺菌)、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。

その他…月1回の検便、ノロウイルス検査など月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防に努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・調理員を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供出来るように努めました。

◇職員研修（現任者研修） ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護合同実施

令和年	月	日	現任者研修内容
2	5	26	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護
	7	28	緊急時・非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止・苦情処理 ハラスメントについて
	9	15	褥瘡予防と治療、看取りケア・介護技術論
	11	10	感染症及び食中毒対策・認知症ケア・介護予防に関する取り組み
3	1	12	接遇・リスクマネジメント・事故防止・メンタルヘルス
	2	9	感染症及び食中毒対策・身体拘束廃止への取り組み・事故防止リスクマネジメント

◇職員会議及び各種委員会 ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

令和年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	20	入所判定会議	
	4	24	入所判定会議	
	4	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	5	20	入所判定会議	
	5	22	入所判定会議	
	5	22	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	6	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	7	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	8	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	9	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	10	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	11	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会

	12	21	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	12	25	入所判定会議	
3	1	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	2	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	3	23	入所判定会議	
	3	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会

④通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所サービス事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	18 名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、介護職員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※日曜日・年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）休業
開所時間	9：20～16：30

◇通所介護について

○運営基本方針

- 1) ご利用者の ADL や趣味・関心に配慮した満足度の向上
- 2) ご利用者の心身機能の維持及び向上
- 3) ご利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
- 4) ご利用者が積極的にサービスの企画に参加していただけるシステム作り
- 5) 安心で安らぎのある環境作り
- 6) ご利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
- 7) サービスの質の管理

以上 7 点を目標として日々の活動に取り組みました。

○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

○日常動作訓練

- ・希望者のマシントレーニング、個別での機能訓練・軽体操・集団体操・レクリエーション等を実施しました。希望者へ理学療法士・機能訓練指導員による個別機能訓練を、個人別プログラムを作成して評価しながら実施しました。

○養護

- ・昼食後から 14：00 までご利用者の心身の休息を図りました。

○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い、疾病の予防や早期発見、早期治療への対応を行いました。

○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

○送迎

- ・専用車によりご利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

○洗濯サービス

- ・ご利用者・ご家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

○タイムスケジュール

時 間	ご利用者の流れ	職員業務
8:00～		出勤・ミーティング 送迎 お茶・サービス準備
9:00～	ご利用者来所・健康チェック 始まりの会・入浴サービス	健康チェック 入浴サービス
10:00～	生きがい活動（手芸・手作業等） 個別機能訓練	生きがい活動・個別機能訓練 昼食準備・口腔体操
11:45～		食事介助 休憩
12:00～	口腔体操 食事サービス 休憩 生きがい活動	連絡帳記入 生きがい活動・個別機能訓練 おやつサービス準備 送迎 掃除・事務整理
14:00～	生きがい活動（転倒予防体操等）	ミーティング
15:15～	おやつサービス	
15:30～	脳トレ・歌	
16:20～	ご利用者帰宅	
17:00～		日勤退勤

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクリエーション)、ウォーターベッド、ホットパック・マシントレーニング、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

○年間行事報告

年	月	日	内 容
2	4	2～8	花見ドライブ（三次尾関山・吉舎・三良坂の土手）
	9	16～21	敬老会
	11	9～13	紅葉狩りドライブ（憩の森）
	12	21～25	忘年会（映画鑑賞など）

○月間スケジュール

区分	内 容
月～土曜日	理学療法士・機能訓練指導員による機能訓練

月 1 回	職員ミーティング
随 時	ご利用者のカンファレンス

⑤配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)
サービス提供地域	三次市吉舎町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇食の自立支援事業（配食サービス）

- ・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」として、高齢者世帯等を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
食数	422	389	337	414	381	433	399	349	331	352	352	399	4,558

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和年	月	日	地域交流・地域貢献内容
	年間		福祉避難所
	月 1 回		吉舎町地域連絡調整会議（書面のみ）
	月 1 回		吉舎公園清掃
	年 3 回		自治振興会議
	年 3 回		吉舎地区自主防災会議
	年間		こども 110 番の家

◇ボランティア・実習生受け入れ

令和年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
	毎月/第 3 土曜		リンク	(入居) 読み聞かせボランティア

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	ケアハウス (入居)	通所介護
事故報告事案	79	4

事故内訳	ケアハウス (入居)	通所介護
転倒	18	2
ずり落ち	29	1
転落	5	0
誤嚥	2	0
異食	1	0
誤薬・落薬・服薬忘れ	4	1
施設外徘徊	2	0
業務手順	7	0
その他	11	0

◇車両事故

(件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	0

◇消防訓練・避難訓練

令和年	月	日	訓練内容
2	7	28	消防避難訓練 通報模擬訓練

◇非常災害時等訓練

令和年	月	日	訓練内容
2	11	5	(地震) 広島県一斉地震防災訓練
3	3	7	吉舎地区防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

(感染状況) : 該当なし

◇虐待防止対策

(件数)

区 分	ケアハウス (入居)	通所介護
虐 待 事 案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	7	20	食品衛生夏季講習会	1
	7	31	新型コロナウイルス感染予防対策研修会及び感染症発生時における情報共有体制構築に向けた協議	1
	12	11	広島県食品衛生責任者実務講習会	1
3	2	24	尾道・三次ブロック合同介護報酬改定研修会	1
	2	26	尾道・三次ブロック合同介護報酬改定研修会	2
	3	12	広島県老人福祉施設連盟令和2年度3月総会並びに第1回施設長研修会	1

振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護ともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことを目指し、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮し、職員間の連携を高める努力をしてきました。

しかしながら今年度は全国的なコロナウィルスまん延のため計画通りのサービスが実施できず、行事の中止や変更、ご家族の面会をお断りすることがありました。職員ご利用者とも感染症対策を徹底し可能な限りレクリエーションや行事を実施していきました。

特定施設ではご利用者の希望を叶える取り組みを行い、行事食、おやつ作り、1対1での対応、その季節に合ったドライブなどを実施して喜んでいただきました。

ショートステイは8～10名のご利用者に年間を通じてコンスタントに利用いただきました。これからも引き続き認知症ケアや一人ひとりのニーズに沿った適切な関わりが出来る介護を心掛けていきます。

デイサービスは、マシントレーニング・転倒予防体操など理学療法士のプログラムを加えて、介護予防、要介護者の方への個別機能訓練を実施してきました。

三次市から委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させていただきます。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだという原点に立ち返り、ご家族からも安心していただけるよう職員が一致団結して前進していきます。

地域でねばる方を支え、「吉(よき)舎(やど)りかな」と思っていただけ施設となるべく、「居宅介護支援センターゆうしゃいん」、「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿ったサービスが提供出来るように努力しています。

4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

事業概要

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域
職員体制	管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 子供から高齢者まで
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市上下町
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 8:30～17:00 年末年始（12月31日～1月3日）を除く ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては24時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

○配置職員	管理者（常勤）	1 名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	7 名以上	常勤換算 : (3.3)
	計画作成責任者：（常勤）	1 名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	12 名以上	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	25 名	
○事業形態	一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 ご利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

◇令和2年度の利用状況

	利用登録者数	総訪問回数	夜間緊急訪問回数 22:00～5:00	看取り件数	訪問地区								
					吉舎	三良坂	旧三次	君田	作木	三和	甲奴	総領	旧庄原
定期巡回 随時対応型訪問介護看護	29名	8,892回	6回	0件	15名	5名	9名	0名	0名	0名	0名	—	—
訪問看護ステーション	67名	3,003回	18回	6件	17名	13名	8名	2名	0名	0名	4名	16名	7名

◇職員研修（現任者研修）

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	16	定巡・訪看ミーティング	新型コロナ対応について・ケースカンファレンス
	5	16	定巡・訪看ミーティング	緊急時の対応について・ケースカンファレンス
	8	21	定巡・訪看ミーティング	感染症対策について・ケースカンファレンス
	9	14	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス
	10	30	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス
	11	9	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス
	12	9	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス
3	1	19	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス
	3	31	定巡・訪看ミーティング	情報共有・ケースカンファレンス

◇介護医療連携推進会議

※令和2年度 第1回は、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から中止

※令和2年度 第2回は、書面開催（下記参照）

年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
2	12		市高齢者福祉課、医療従事者、ご利用者ご家族、居宅、ケアハウス 吉舎 連携小規模多機能事業所	運営状況報告 その他

共通必要事項

事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	定期巡回	訪問看護
事故報告事案	6	1

事故内訳		
転倒	0	0
ずり落ち	0	0
転落	1	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬	0	0
自虐行為	0	0
利用者間トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	3	1
その他	0	0

◇車両事故

（件数）

区分	定期巡回
車両事故事案	5

事故内訳	定期巡回
対物事故	4
パンク	1

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応

（件数）

区分	定期巡回	訪問看護
要望・苦情対応事案	1	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

（件数）

区分	定期巡回	訪問看護
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	定期巡回	訪問看護
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	6	27	けのひセミナー	1
	8	8	けのひセミナー	1
	8	16	地域医療介護×新人・学生のためのみらいワークショップ	1
	9	12	けのひ在宅看護セミナー	1
	10	24	けのひセミナー	1
	11	26	令和2年度医療と介護がともに学ぶ研修会	1
	12	3	令和2年度広島県訪問看護ステーション協議会研修会	1
3	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1
	2	18・19	令和2年度広島県認知症型サービス事業管理者研修第2回	1
	2	24	尾道・三次ブロック合同介護報酬改定研修会	1

振り返り・総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（定期巡回・随時対応サービス）は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応（訪問を含む。）を行うサービスです。毎日、短時間複数回の訪問により利用者の生活全体を支えることによって、高齢者が中重度の要介護状態になっても住み慣れた地域で在宅生活を継続する可能性を高めるものであり、今後、重度の要介護者、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加していくことを踏まえると、訪問看護ステーションと共に、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスであると言えます。

令和2年度を振り返りますと、看取り件数増加が挙げられます。今年度は7名（前年度対比6名増）の方のお看取りをさせて頂きました。また、訪問看護ステーションにおきましては、地域包括支援センターからの介護予防の利用者様の依頼の増加が顕著となり、訪問看護利用登録者数が、令和2年度登録者数25名から42名に増加しております。

また、新型コロナウイルス感染症対策においては、予防策を徹底する事で罹患防止、感染拡大を予防することができました。流行当初は、訪問を自粛するなどの対処も行った所ですが、慎重に状況、事業所としての役割を再考し、看取りにおいては、死期がせまっている利用者の県外在住のご家族様にも積極的にアプローチし、面会支援を行いました。我々は、訪問介護看護事業所として、確実な感染予防策を徹底したうえで、訪問が必要な人には必ずケアを提供するという共通認識を共有し対応しました。

今後の方針としましては、引き続き、法人内外のケアマネージャーやソーシャルワーカー、医師ら多職種の方々との密な連携や、柔軟で建設的なコミュニケーションをとり、今後も選ばれる事業所を目指し努力していきます。また積極的な研修参加や自己啓発を促し学び、成長しあい感動を共有できるチームづくりを今後も行っていきたくと考えます。

5) ゆうしゃいん庄原

実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤福祉ホーム事業
- ⑥ユニバーサルホーム事業

事業概要

①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

○年間支援目標

◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

◇感染予防

- ・インフルエンザの予防接種（職員・ご利用者）を行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供出来るように取り組みました。行事食では、季節感を感じて頂けるようなランチョンマットを使用しました。

◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持出来るように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事が出来ました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるよう取り組みました。ときには、ショートステイの広い浴槽を使用したことで、銭湯の様な、いつもとは違う雰囲気を感じて頂けました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴していただきました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図・尿検査を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択が出来るよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るよう取り組みました。

◇家族交流

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため今年度の家族会は中止しました。
- ・感染症の流行状況に合わせて面会制限を行いましたが、オンライン面会を行ったりご利用者の写真付きの手紙を送付したりして交流を行いました。

◇運営推進会議

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため庄原市と相談し、今年度は開催出来ませんでした。運営推進委員の皆様には年間報告を送付させていただきました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：30～	入浴（一般浴）
10：00～	水分補給
10：30～	排泄介助、入浴（一般浴）
11：00～	バイタルサイン測定
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	入浴（特浴）
14：00～	バイタルサイン測定
15：00～	水分補給
15：30～	排泄誘導、排泄介助
17：30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	3, 6	お花見ドライブ
	5	10	母の日行事
	5	26	かしわ餅作り
	5	27	施設内でミニ運動会
	5	29	たこ焼き風おやつ作り
	6	21	父の日行事
	7	5	七夕会
	8	23	夏を感じよう会
	9	20	敬老会
	10	4	クリーンアップキャンペーン（清掃活動）
	11	8	パンケーキ作り
	11	29	団地内環境整備
	12	21	冬至（ゆず湯を飲んでゆず風呂に入ろう）
	12	20	クリスマス会
3	2	2	節分豆まき
	2	10	オンラインコンサート
	3	3	ひな祭り

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	22	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、個人情報取り扱い
	6	26	感染症及び食中毒対策、高齢者の虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	24	介護技術論、褥瘡予防と治療
	8	28	認知症ケア、看取りケア、職場のハラスメントについて
	9	25	介護予防、接遇
	10	23	非常災害時の対応、苦情処理
	11	27	メンタルヘルス、職場のハラスメント
	12	25	感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療
3	1	22	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	20	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、業務見直しなど
	5	23	特養 ショート会議	身体拘束委員会、ケース検討、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、水分補給についてなど
	6	24	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直しなど
	7	6	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、腰痛予防、事業計画・事業報告、行事についてなど

2	8	10	特養 ショート会議	身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、面会についてなど
	9	19	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、電子カルテへの移行、クリーンキャンペーンの参加、面会予約、業務見直し、ケース検討など
	10	12	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、認知症介護実践研修について、業務の見直しなど
	11	30	特養 ショート会議	身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、Nシステム活用方法、業務の見直し、虐待防止のチェックリストについてなど
	12	26	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、新型コロナウイルス抗原検査、業務の見直しなど
3	1	15	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、オンラインコンサート開催について、Nシステムのフィードバック、虐待防止のチェックリスト結果について、職務分担変更、毎月のご家族への手紙など
	2	24	特養 ショート会議	身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、Nシステムの運用状況、介護保険の改正、業務の見直しなど
	3	8	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、職務分担変更、業務の見直し、避難訓練後の反省点、オムツやパットの見直し、認知症介護基礎研修報告、時間外労働・休日労働に関する協定書など

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310
定員	15名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援1・2
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、 介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで楽しく食事をしていただきました。月に1回程度、季節に応じたおやつ作りも行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴して頂くようにし、ゆっくりと入浴して頂けるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00	
	・宿泊サービス	21:00～6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間にお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

◇食事

- ・季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、足浴を行いました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切に、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

◇健康管理

- ・体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食

8:20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助(特浴)
10:00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎 入浴介助
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
18:30～	送迎
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	5	26	手作りおやつを食べよう
	5	28	ミニ運動会
	7	7	七夕会
	9	25	敬老会
	10	30	ハロウィン
	11	15	秋を感じよう
	12	25	クリスマス会
3	3	28	花見の会

◇運営推進会議

コロナ感染症の為、関係機関など関係者に了解をいただき、会議を中止しました。
年度末に、1年間の報告を行いました。外部評価についても相談しながら行っていきます

◇職員研修

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	28	リスクマネジメント・事故防止、法令遵守・コンプライアンス
	6	28	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	30	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	27	介護技術論、接遇
	9	24	看取りケア、認知症ケア
	10	31	介護予防に関する取り組み、褥瘡予防と治療
	11	26	非常災害時の対応
	12	25	苦情処理

3	1	26	メンタルヘルス
	2	27	リスクマネジメント、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	30	3階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
			3階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	30	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	27	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	24	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	25	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
3	1	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	2	27	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	25	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)、知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をおし、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

◇健康管理

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
17:30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員研修

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

⑤福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用対象者	住居を必要としている人に低額な料金を居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

- ・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑥ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

- ・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行いました。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
2	10	4	クリーンキャンペーン
	11	29	団地内環境整備

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

◇事故報告（※車両事故を除く）

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
事故報告事案	31	17

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
転倒	5	8
ずり落ち	12	2
転落	4	1
暴行	0	0
誤嚥	1	0
異食	0	0
誤薬	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	1
施設外徘徊	0	1
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	0	0
その他	9	4

◇車両事故

(件数)

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6	24	日中を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(自主訓練)
3	2	25	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(立会い訓練)

◇非常災害時等訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	5	23	広島県みんなで減災一斉防災、備蓄物資の確認
	11	5	広島県みんなで減災一斉地震防災、身を守るための3ステップ、危険箇所の確認

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
虐待事案	0	0

◇外部研修

(特養・ショート)

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	9	13・14	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第1回	1
	9	24	食品衛生講習会	1
	10	3~5	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第1回	1
	11	12・13	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第2回	1
	11	13	庄原でいきいき働く就職ガイダンス	1
	11	19	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第1回	1
	12	9~11	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第2回	1
3	2	17	令和2年度認知症介護実践研修(実践者研修)第2回	1
	2	18・19	令和2年度広島県認知症型サービス事業管理者研修第2回	1
	3	2	令和2年度認知症介護基礎研修第6回	1
	3	12	令和2年度認知症介護基礎研修第7回	1
	3	18	フィリピン人材獲得ノウハウセミナー	1
	3	22・23	令和2年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1

(小規模)

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1

振り返り・総括

平成23年5月にゆうしゃいん庄原がスタートして9年目を迎えることが出来ました。

地域密着型小規模特別養護老人ホーム・短期入所生活介護事業所では、日々、ご利用者へ寄り添い、顔なじみの関係を築き、共に作業を行っていく中でやりがいを持って生活して頂けるよう支援してまいりました。今年も、新型コロナウイルス感染症発生により今までとは異なったスタイルの中での生活となり、面会が出来ない時期があったり自宅に帰ることを自粛していただいたりしてさみしい思いをされた方もいらっしゃると思います。新たにオンライン面会を開始し、また、ご利用者の写真付きで手紙を作成してご家族へお送りするなどの工夫をしてご家族と交流を行いました。

小規模多機能型居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族の要望に合わせ、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービス提供を行ってまいりました。充実した楽しい時間を過ごして頂くために、お花見・新緑ドライブ・紅葉ドライブ・初詣等、季節を体感出来る行事の実施、コロナの為、ホールで手作業ゲームで過ごしていただきました。おはぎ作りやぜんざい作り等、季節の手作りおやつの提供を行いました。

一人ひとりに寄り添い、情報共有を行いながらご利用者・ご家族の心情を汲み、支援に繋がる事が出来ていると思っています。

共同生活援助事業ゆうしゃいん庄原では、安心・安全な生活を提供出来るように、ご利用者の思いをしっかりと汲み取り、自立へ向けての支援に努めました。

6) みとう温泉

実施事業

- ①通所介護事業
 - ・通所介護事業
 - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
 - 1. 生活介護事業
 - 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④子育て支援サービス事業（託児）
- ⑤ユニバーサルリビング事業

事業概要

① 通所介護事業・介護予防通所サービス事業・社会参加通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 美湯 介護予防通所サービス事業所 美湯 社会参加通所サービス事業所 美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所サービス 18名 社会参加通所サービス 13名
利用対象者	通所介護事業 要介護1～5 介護予防通所サービス 事業対象者、要支援1・2の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者社会参加通所サービス 事業対象者、要支援1・2の方で社会参加通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者
職員体制	(通所介護・介護予防通所サービス) 管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士 (社会参加通所サービス) 管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (社会参加サービス 月曜日～金曜日) 12月31日～1月3日までを除く
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

◇基本方針

- ・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

◇食事

- ・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めました。また一人ひとりの身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

- ・天然ラドン温泉にゆったり入っていただき、心身のリフレッシュをしていただきました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

- ・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所サービス）

時 間	内 容
8：00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9：20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9：40～	女性入浴、男性入浴、水分補給
11：50～	テレビ体操、健康体操
12：00～	昼食、口腔ケア、休憩
13：30～	水分補給
13：50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14：00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15：00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16：00～	帰宅準備
16：15～	365歩のマーチ体操
16：30～	送り準備、片付け、翌日準備
17：00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所サービス）

令和/年	月	日	行事内容
2	8	5	じゃがいも堀り
	12	24	クリスマス会
3	2	2	節分（豆まき）

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	6	1	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護について
	6	25	介護技術論、高齢者障害者児童虐待防止
	7	20	ハラスメントについて、認知症ケアについて
	8	20	介護予防について、看取の対応について
	9	28	緊急時非常災害対応、接遇
	10	26	苦情対応、メンタルヘルス
	11	23	事故防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止の取組
12	10	感染症について、褥瘡予防について	

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
毎月第2水			DSミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
毎月随時			障害者ケース会議	モニタリング、情報共有、支援計画作成会議
随時			工賃判定会議	新規ご利用者の工賃判定会議
2	5	9	みとう里山合同会議	利用者の情報共有、達成目標課題、工賃判定等について
	8	10	みとう温泉伝達会議	行動計画の確認等
	7	23	水幸場会議	ご利用者の情報共有 業務体制、すり合わせ等確認
	11	5	水幸場会議	ご利用者の情報共有 業務体制、すり合わせ等確認
	12	12	みとう会議	感染対策 ご利用者の情報共有
3	3	2	みとう里山合同会議	就労体系の変更について
	3	11	生活介護会議	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場
連絡先	0824-75-0310
定員	1. 生活介護 10名 2. 就労継続支援B型（本体） 10名 （従たる事業所） 20名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：00～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS 幸房、ヴァンベール
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・みず幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り、稲作
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍出来る環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	作業、生産活動
12：00～	昼食 休憩
13：00～	作業、生産活動
15：00～	余暇活動

15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

令和/年	月	日	行事内容
2	4	2.3.4	お花見ドライブ
	8	5	じゃがいも堀り
	11	5	さつまいもの収穫
	11	12	焼き芋を作ろう
	12	24	クリスマス会
3	1	16	初詣
	2	2	節分（豆まき）
	3	30	桜の散策

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来ると認める人員
開所日	365 日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適応するための訓練等のサービスを提供しました。

④子育て支援サービス事業（託児）

事業所名	事業所内保育施設 ほほえみキッズ園
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
定員	5 名
利用対象者	優輝福祉会職員の乳幼児を対象とし生後 6 ヶ月から就学前の乳幼児
職員体制	管理者、保育士
開所日	月曜日～金曜日（職員の勤務状況により曜日を変更する） （ただし、12 月 31 日～1 月 3 日までを除く）
開所時間	8:00～17:00

◇基本方針（保育方針）

*令和元年 7 月から休止中

⑤ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8 世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス等の在宅サービスを利用いただき、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
毎月第二水曜日			地域サロン むつみ会
2	6	28	みとう団地環境整備
	11	29	みとう団地環境整備
3	1	10	みとう団地とんど

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

無し

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
音楽療法（毎月1回）	1

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案	12	7

事故内訳	通所介護	障害多機能
転倒	7	1
ずり落ち	0	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬	0	0
自虐行為	0	0

利用者同士トラブル	0	0
送迎	1	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	1
器物破損	0	0
業務手順	0	2
その他	4	3

◇車両事故 (件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	11

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故	5
パンク	2
飛石と思われる損傷	1
スライドドアの取手破損	1
縁石乗り上げ	1
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6	4	日中を想定した地震避難訓練
	6	24	夜間を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
3	2	25	日中を想定した消火・通報・避難訓練（立ち会い訓練）

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	5	25	庄原市新型コロナウイルス感染症に関する研修会	1
	6	5	令和2年度第1回理事会及び定時社員総会	1
	7	2	障害者支援協議会就労支援部会	1
	7	17	令和2年度庄原市障害者支援事業所連絡協議会総会	1

	9	11	令和2年度広島県経営改善研修	1
	10	6	第一種電気工事士定期講習	1
	10	16	令和2年度広島県経営改善研修2日目	1
	10	27	令和2年度臨時社員総会	1
	11	19	障害者雇用企業等担当者交流会	1
	11	19	ディサービス安定経営の秘訣	1
	12	2	令和2年度福祉職場のリーダー育成研修	1
	12	3	障害者支援協議会就労支援部会	1
	12	17	庄原市高齢者・障害者等の生活支援に係る各種業務受託者研修会	1
3	1	21	介護の業務分化導入セミナー	1
	3	23	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和2年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	29	庄原市障害者支援協議会就労支援部会	1

振り返り・総括

ユニバーサルケア美湯では、子ども・高齢者・障害者がひとつ屋根の下で時間を過ごすことで交流を深めることが出来ました。また、外出行事や季節の行事を一緒に行うことで、ご利用者同士の親近感が高まりました。職員も共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行う事が出来ました。

高齢者サービスについては、機能訓練指導員を専従で配置した事で、個別プログラムが充実した事や、介護予防を目的とした機能訓練に力を入れました。

障害サービスについては生活介護の日中プログラムを増やした事で、ご利用者の楽しみの選択肢を増やすことが出来ました。作る喜びや収穫のありがたさを社員さんと日々感じながら作業を行う事ができました。今年度は稲作面積を増やし広い範囲での農作業となった事で、どの様に効率を図るかが課題となりました。酒米を植え、地元酒造店の協力のもと、オリジナルの日本酒を製造していただきました。

7) 里山福業

実施事業

障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

事業概要

○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	広島県庄原市宮内町 6393 番地	
連絡先	0824-72-1233	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用には結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用には結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、賃金向上達成指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
	開所時間	8：30～17：00

◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取組みました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的

に支援をしました。

◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、作業準備、（朝礼）
8：40～	作業開始
10：30～	休憩、（ミーティング）
10：45～	作業
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作業
14：20～	休憩
14：30～	作業
15：30～	休憩、作業片付け
16：00～	作業終了、記録、（翌日準備）
17：00～	終業

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、（スタッフミーティング）
8：40～	送迎（内職納品）
9：30～	ご利用者さま順次来所、健康チェック、朝礼
10：00～	ラジオ体操、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	施設内作業（周辺美化活動なども）
15：00～	休憩（ティータイム）
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎、記録整理、館内清掃など
17：00～	業務終了

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	8	28	寄せ植えを作ろう
	11	14	商品を納品しに行こう
	12	25	クリスマスお茶会
3	3	31	お花見ドライブに出かけよう

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	22	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	6	26	高齢者・障害者・児童虐待防止、介護技術論
	7	24	ハラスメント、認知症ケア
	8	28	看取りの対応について、介護予防に関する取り組み
	9	25	接遇、緊急時・非常災害対応について
	10	23	苦情処理、メンタルヘルス、
	11	27	事故防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止の取り組み
	12	25	感染症及び食中毒まん延防止の取り組み、褥瘡防止の対応

◇会議及び各種委員会等

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
2	4	24	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	5	22	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	7	3	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	8	21	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	10	30	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	11	30	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	12	28	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
3	1	29	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	2	26	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	3	26	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他

共通必要事項

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	A型	B型
事故報告事案	0	2

事故内訳	A型	B型
転倒	0	2
ずり落ち	0	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	0

紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	0	0
その他	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	里山福業全体
車両事故件数	2

事故内訳	里山福業全体
対物事故	1
速度超過違反	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	8	26	防災勉強会
	11	5	避難訓練 (地震想定)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	A 型	B 型
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	8	26	安全運転管理者講習	1
	9	11	令和2年度広島県経営改善研修	1
	10	16	令和2年度広島県経営改善研修2日目	1
	11	27	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
	12	25	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
3	1	21	農福連携ブランドセミナー	1
	1	29	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
	2	26	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1

振り返り・総括

令和2年度の里山福業は、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限にとどめながら職員・ご利用者さまからも安心して、安全に作業に参加できる環境を維持することに努めてまいりました。内職受注作業の作業確保等に影響もありましたが、その分を法人内の簡易ガウンの作成などに充てることで、コロナ渦であっても、比較的安定した内職作業を提供することができました。

就労継続支援（A型）事業では請負事業所の営繕作業（含むボイラー管理）を通常業務としながら、法人内の各事業所のワックスがけなどを実施してまいりました。日々の感染症対策や、報告連絡相談を徹底し、公私ともに感染症対策を徹底することで、前年度と、ほぼ同様に業務を実施することができました。あわせて、今年度は庄原市内小中学校校体育館のワックス塗布業務を受注することができました。庄原市内の各小中学校に出向き、作業を実施することで、障害理解の促進や、障害者との関りなどについて多少なりとも知ってもらうことができ、障害を持った人達もこのように仕事をしているのだなと親近感を持ってもらえたのではないかと思います。作業の精度についても一定水準を得ているという評価もいただくことができ、今後の自信にもつなげることができました。

次年度に向けて各種の作業内容を整えつつ、就労A型、B型ともに工賃確保のための事業収入の向上に努めてまいります。

作業面以外では、新型コロナウイルス感染症対策のため、毎年のように執り行っていた行事がほぼできなかった一年でした。季節ごとなどの外出、事業所交流を兼ねて執り行っていた、忘年会や新年会など、物販のためのイベント参加などご利用者さまが楽しみにしておられる活動のほとんどを執り行うことができませんでした。しかし、毎日の作業時に相互に安否を確認し、毎日顔を合わせるができる、何気ない日常の中に喜びを感じることができたこと、その気づきを得たことは大切にしたいと思います。

解決するべき課題もまだまだ多く、引き続き、改善策の取り組みを必要としています。これらの課題に対して職員一同で一丸となり、ご利用者さまと協力しながら、安心してご利用できる事業所となるよう日々精進してまいります。

8) 横山旅館

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。また、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低

下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：30～	【日中サービス】起床介助
7：00～	朝食、訪問、配食
8：30～	朝礼
8：45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎
13：30～	入浴介助
14：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：00～	ティータイム、送迎
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	夕食
18：00～	送迎
18：30～	送迎
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	6～9	お花見ドライブ
	7	7	七夕会
	7	8	七夕会
	8		おやつ作り中止(職員手作りおやつ提供)
	9	2	誕生日会
	9	19	敬老会
	9	21	敬老会
	9	26	誕生日会
	10	2	誕生日会
	10	28	ミニ運動会
	11	3	誕生日会
	11	24	秋を感じよう
	12	21	クリスマスを楽しもう
	12	22	クリスマスを楽しもう

3	1	7	新年を祝いましょう
	1	9	新年を祝いましょう
	2	2	節分・豆まき
	2	3	節分・豆まき
	3	3	おひなさま

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は規模を縮小し、感染予防対策をとり実施致しました。制限のある中で職員一同工夫しやさやかながらにもご利用者の方に季節を感じていただけたのではないかとっております。

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定としておりましたが、コロナウイルス感染症対策のため庄原市と相談をし、今年度は開催できませんでした。運営推進委員の皆様には年間報告を送付させていただきました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	4	28	法令遵守・コンプライアンス
	5	26	褥瘡防止の対応、苦情処理の取扱いと手順
	6	23	感染症・及び食中毒蔓延防止
	7	28	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束の取り組み
	8	25	介護予防に関する取り組み、ハラスメント
	9	29	認知症ケア、褥瘡防止の対応、緊急時・非常災害時対応
	10	27	接遇、メンタルヘルスについて
	11	24	看取り対応、高齢者・障害者・児童虐待防止
	12	29	個人情報保護、感染症・及び食中毒蔓延防止
3	1	26	リスクマネジメント・事故防止、介護技術論、身体拘束の取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	5	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	6	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	7	28	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	8	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	9	29	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	10	27	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	11	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

	12	29	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
3	1	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	2	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	3	30	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は上記の内容を縮小し感染予防対策をとり実施致しました。

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824 - 72 - 1177
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 （※夜間支援員は従たる事業所ゆうしゃいん庄原と兼務）
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認(モニタリング)を定期的に行いました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係を築くことに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

今年度はコロナウィルス感染症対策のため中止。

◇ボランティア実習生受け入れ 無し

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案	0

◇車両事故

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
車両事故事案	2

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
対物事故	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	8	24	火災避難訓練 (夜間想定)
3	3	24	火災避難訓練 (日中想定)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	9	24	令和2年度認知症施策検討委員会	1

振り返り・総括

令和2年度はコロナウイルス感染症対策で「通い・訪問・泊り」のサービスを縮小したため、柔軟かつニーズに沿った支援が難しい部分もありましたが、ご利用者ご家族の皆様にとくさんのご協力や温かい声をいただき今年度を乗り越えることが出来ました。思うように支援ができない中でありましたが「いつもの生活」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し、共同生活援助事業に於いても同様に取り組んできました。

通いが全面休止の時には自宅でも安全かつ健康に過ごしていただくのはもちろんですが、楽しんでいただけるように毎日、クイズやメッセージをお届けしたり、電話連絡を行いこれまでの関係が途切れないように努めてまいりました。

行事につきましては感染対策の関係で規模を縮小し全員の方には参加していただけませんでした。日中活動を普段より特別に感じていただけるよう工夫をしてまいりました。

今後もコロナウイルス感染症対策で支援方法に課題はありますが、来年度も共存し多種多様なニーズに応えていけるように職員一同一丸となって、支援に努め、地域にも出向いていきたいと考えています。

9) 藤原別荘

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員		24名
	・通いサービスを提供する定員		12名
	・宿泊サービスを提供する定員		6名
	・訪問サービスを提供する定員		無
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~ 21:00	
	・宿泊サービス	21:00 ~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせことに努めました。ご利用者が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に支援計画を作成しました。

◇食事

- ・統一献立をもとに、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べて頂けるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事を一緒に作り楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者に喜んでいただきました。

◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴して頂くように支援しました。また、希望に応じて、清拭の実施で保清に努めました。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行いました。

◇健康管理

- ・来所後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。また、心身的なことの把握にも努め、日頃の何気ない会話を通して安心感を持って頂けるよう努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリを意識しご利用者の機能低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～8:00	朝食、（内服確認）訪問、通院介助
8:30～	朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、内服確認、入浴、足浴
10:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	機能訓練、口腔体操
12:00～	昼食（内服確認）通院介助
13:00～	送迎、通院介助、午睡
14:00～	日中活動、内服確認
15:00～	ティータイム、送迎
16:00～	送迎、訪問、配食
17:00～	訪問、送迎
17:30～	夕食（内服確認）
18:00～	送迎
18:30～	就寝準備・就寝介助
21:00～ 6:00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	6	お花見会
	4	9	花見ドライブ
	5	11	母の日ランチ
	6	4	県内一斉防災教育室（災害避難訓練）
	6	14	お誕生日会
	6	8、20	柏餅作り
	7	7	七夕祭り
	7	17	焼き餅作り
	7	20	どら焼き作り
	8	25	体操
	8	26	回想療法（昔を思い出して）
	8	27	白玉団子作り
	8	31	紙飛行機作り
	9	1	脳トレーニング、じゃんけんゲーム

	9	25	お誕生日会
	9	3	蒸しパン作り
	9	16、17	敬老会
	9	20	お誕生日会
	9	21	アルツハイマー型認知症月間（アルツハイマーについて学ぶ）
	9	22	ドライブ（彼岸花・コスモス）
	9	22、24	お彼岸のおはぎ作り
	10	1	秋だ秋刀魚を食べよう会
	10	1	秋だ焼き芋をたべよう会
	10	1	ドライブ（彼岸花・コスモス）
	10	11	甲奴町一斉防災の日
	10	13	お誕生日会
	10	22	トランプ大会
	10	24	秋だ秋刀魚を食べよう会
	11	1	裏山で紅葉を楽しむ（part1）
	11	5	秋のお団子作り
	11	12	裏山で紅葉を楽しむ（part2）
	11	12	秋のドライブ（紅葉）
	11	21	案山子見学
	12	1	ホットケーキ作り
	12	21～23	冬至ゆず湯に入ろう
	12	21・26	冬だ・猪鍋を食べよう（忘年会）
	12	24・25	クリスマス会
	12	28	餅つき（きな粉餅）
3	1	1～3	福笑い
	1	7	七草粥
	1	11	鏡開き
	1	14	誕生日会
	1	29	すごろく
	2	2・3	節分（豆まき）
	2	8	誕生日会
	2	11・13	バレンタインデー
	3	3・4	ひな祭り
	3	11・12	お誕生日会
	3	23	避難訓練
	3	30	ドライブ（お花見とお雛様見学）
	3	31	お花見
	3	31	桜餅作り

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定ではありましたが、新型コロナウイルスの感染・感染予防のため、今年度の開催は中止として藤原別荘のサービス内容報告を行う。サービス評価についても書面にてご意見を頂き、報告をさせていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
2	5	19	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	7	21	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	9	15	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	11	17	中止	サービス評価について（アンケート）送付、ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
3	1	19	中止	サービス評価について（総括）ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告
	3	16	中止	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告 書面にて報告

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	4	28	感染症及び食中毒対策について
	4	28	褥瘡予防と治療について
	5	26	認知症ケア
	5	26	非常災害時の対応について
	6	23	苦情処理の取扱いと手順
	6	23	メンタルヘルス
	7	28	身体拘束ゼロの取り組みについて
	7	28	介護予防について
	8	25	看取り対応
	8	25	介護技術論
	9	22	リスクマネジメント事故防止
	9	22	法令遵守・コンプライアンス
	10	27	感染症及び食中毒対策について
	10	27	ハラスメント
	11	24	高齢者・障害者・児童虐待防止について
11	24	身体拘束ゼロの取り組みについて	
12	22	個人情報保護の取扱いについて	
12	22	褥瘡予防と治療について	
3	1	26	接遇
	1	26	リスクマネジメント事故防止

◇職員研修（伝達研修）コロナウイルス予防のため中止

令和/年	月	日	伝達研修実施内容
------	---	---	----------

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	28	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、年間行事予定、担当者より
	5	28	職員会議	ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、避難訓練、担当者より
	6	23	職員会議	ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、避難訓練、目標管理シート、担当者より
	7	28	職員会議	三次圏域小規模会議報告、ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	8	10	職員会議	一般事業主行動計画
	8	25	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	9	26	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、町内一斉防災について、担当者より
	10	27	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	11	26	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	12	22	職員会議	ケース会議、年末年始の利用について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
3	1	26	職員会議	ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	2	19	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より
	3	23	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、3・6協定、担当者より

※ケース会議は随時行っています。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等 コロナウイルス予防のため中止

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
2	9	18	新見大学	研修1名

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案	19

事故内訳	小規模藤原別荘
転倒	1
ずり落ち	3
転落	1
暴行	0
誤嚥	0
異食	1
誤薬	0
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	1
施設外徘徊	0
紛失/盗難	0
器物破損	0
業務手順	3
その他	9

◇車両事故 (件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	1

事故内訳	小規模藤原別荘
車両単独 パンク	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6	4	災害避難訓練 避難勧告発令の想定、吉舎へ
	10	11	町内一斉防災訓練
3	3	23	火災避難訓練

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6	4	広島県一斉防災訓練
	10	11	甲奴町一斉防災訓練
	11	7	広島県一斉防災訓練(地震)

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模藤原別荘
要望・苦情対応事案	1

内容	対応・改善方針
定められている訪問時間の徹底について	① 朝のミーティング時の訪問時間確認の徹底、指示系統を確立する。 ② 訪問先にチェックシートを置かせてもらい、ご本人・ご家族との相互の確認を行う。

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	8	20	甲奴地区民生委員児童員協議会研修会	1
	9	30	第5回ケアマネジメント事例検討会	1
	10	9	新人介護職員合同研修会	1
	11	18	令和2年度甲奴地域連絡会議	1
	12	8	新人介護職員合同研修会	1
3	1	20	令和2年度甲奴地域連絡会議	1
	2	22	新人介護職員合同研修会	1
	2	24	令和2年度甲奴地域連絡会議	1
	3	17	令和2年度甲奴地域連絡会議	1

振り返り・総括

平成18年からデイサービスとして始まった藤原別荘が、平成19年2月より小規模多機能型居宅介護事業所となり、通い・泊り・訪問と組み合わせたサービスを行っております。

前年度末から、新型コロナウイルスの流行により広島県緊急事態宣言の発令を受け、当事業所も不安を拭えない状況となりました。

一人ひとりのご利用者(家族)と連絡を密に取り合い、現状お困りの事等をお尋ねし、代替サービ

スにて対応していく事からスタートしました。ご利用者宅へ訪問し入浴介助、状況によっては訪問回数を増やし、買物同行は買物代行等にし、ご利用者の在宅での日常生活に支障が出ない様、また新型コロナウイルスの感染拡大防止、不安やストレスがない生活を送られる様に努めてきました。小規模の強みである柔軟な対応を職員全員で考え取り組んでいきました。

5月になり、密閉・密集・密接の3密を最大限に防ぎながら、予防対策を取り通い・泊りサービスを行いました。繰り返される新型コロナウイルスの波に、サービス提供が滞って介護難民を発生させ認知症の進行などの症状悪化を防ぐ様にも努めました。

前年度に比べ、行事も少なく敬老会・夏祭りといった大きな行事は出来ず、季節をしっかりと楽しんでもらえる事を目標に掲げました。段々と「今」の季節がいつなのか？何月なのか？も理解出来なくなっている方が多く、少しでも季節を感じてもらえる様に、月ごとの行事に加えておやつ作りにも力を入れて5感をフル活動してもらいました。別荘裏でお茶を飲みながら紅葉狩りは、特に好評でした。どこかに行くのも良いが近くで楽しめる事もあると改めて思いました。また、職員との楽しい時間を過ごせる様に出来る範囲での寄り添った介護・支援を行いました。全員が集まれる行事が一日も早く出来る様に願います。

10) みら屋三良坂

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②認知症対応型共同生活介護事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・ご利用者一人ひとりの人格を尊重し生活を継続できるよう、ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び泊まりサービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援出来るように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと食べて頂けるように配慮しました。また、一人ひとりの嗜好や状況に合わせた食事を提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助をしました。また、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応できる体制を整えました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の心身機能低下を予防し、健康に過ごして頂くことをめざしました。

生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを実施しました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:00～7:00	起床介助
7:00～	朝食
8:00～	口腔ケア、清掃
8:30～	申し送り、送迎
9:10～	健康チェック、入浴（足浴）
10:00～	ティータイム
10:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11:30～	体操、レクリエーション等
12:00～	昼食
13:00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15:00～	おやつ
15:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16:00～	送迎、夕食準備
17:00～	送迎
18:00～	夕食、口腔ケア、掃除
20:00～	就寝準備、介助
21:00～ 6:00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	1	環境整備・地域清掃活動
	4	4, 5	お花見ドライブ
	4	10	みら屋・三良坂合同誕生会
	5	1	環境整備・地域清掃活動
	5	5	端午の節句
	5	13	母の日
	5	21	みら屋・三良坂合同誕生会
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	6	6	梅ジュースを作ろう
	6	17	梅干を作ろう
	6	21	父の日
	6	29	梅ジャムを作ろう
	7	1	環境整備・地域清掃活動
	7	5	日光浴をしながらティータイム
	7	12	みらみら農園新鮮キャベツのお好み焼き
	7	19	外の空気を吸いに散歩に行こう（ヒマワリみたどー！）

	8	14. 15. 16	梅干し作り
	8	20	みら屋・三良坂合同誕生会
	8	30	岡三淵に行こう
	9	20	敬老会
	9	24	みら屋・三良坂合同誕生会
	10	1	環境整備・地域清掃活動
	10	11	ドライブ
	10	12	みら屋・三良坂合同誕生会
	10	18	コロナに負けるな GoTo ドライブ
	10	25	岡三淵ドライブ
	10	31	みらや三良坂消防訓練
	11	1	ドライブ（紅葉狩り）・環境整備・地域清掃活動
	11	5	芋ほりをしよう
	11	8. 15	ドライブ紅葉巡り
	11	19	外で手作りおやつを食べよう
	11	25	落ち葉を拾って焼き芋をしよう会
	12	1	みらみら農園収穫祭・環境整備・地域清掃活動
	12	2	天気が良いので外でティータイムをしよう
	12	4	みら屋・三良坂合同誕生会
	12	10	消防訓練（王旧単価の作り方）
	12	21	冬至を楽しもう
	12	24	クリスマス会
3	1	1	お正月遊びをしよう
	1	2	みら屋三良坂書初めを書こう・初詣に行こう
	1	11	鏡開きをしよう
	1	16	みら屋・三良坂合同誕生会
	2	1	環境整備・地域清掃活動
	2	3	節分行事
	2	7	ドライブ
	2	13	天気が良いから外でティータイムをしよう
	2	14	暖かくなってきたのでドライブに行こう
	2	20	二本松牧場へ牛を見に行こう
	2	21	ドライブ
	2	22	光善寺迄散歩しよう
	2	25	みら屋・三良坂合同誕生会
	2	28	ユキワリイチゲを見て早春を感じよう
	3	3	ひな祭り
	3	7	雛人形と春を探しに行こう
	3	13	みら屋・三良坂合同誕生会
	3	14	ドライブに行こう
	3	19	お彼岸行事（おはぎを作ろう）
	3	24	春を見つけに行こう
	3	28	雨のお花見ドライブ

◇運営推進会議

・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催計画をしていました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただくよう、また、年1回 運営推進会議にてサービス外部評価を実施しなければいけない事となっていました。年間運営推進会議はコロナの為中止となり、資料にて配布させていただきました。その資料を見て頂き各運営推進委員様よりご意見を頂き報告させていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
2	5	14	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	7	27	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	9	28	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	避難訓練・事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他・外部評価（小規模）
	11	25	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他サービス外部評価（小規模）
3	1	28	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他サービス外部評価（小規模）
	3	25	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他サービス外部評価（小規模）

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	4	25	リスクマネジメント・事故防止 感染症及び食中毒対策について
	5	22	身体拘束ゼロの取り組み① 褥瘡予防と治療について①
	6	25	職場のハラスメント 法令遵守・コンプライアンス
	7	25	個人情報保護の取り扱いについて 褥瘡予防と治療について
	8	24	介護技術論 感染症及び食中毒対策について
	9	28	リスクマネジメント② 身体拘束②
	10	23	認知症ケア 苦情処理

	11	26	接遇 非常災害時の対応について
	12	26	メンタルヘルス 介護予防について
3	1	27	予備日
	2	24	予備日
	3	21	予備日

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	5	22	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	6	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	7	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	8	10	職員会議	第6回一般事業主活動計画 (ワーク・ライフ・バランス)
	8	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	9	28	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	10	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	11	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	12	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
3	1	27	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	2	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	3	21	職員会議	36協定について・ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
		随時	ケース会議	必要に応じて開催

②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援 2、要介護 1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇入院日数

区分	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	22	0	0	0
3月	0	0	40	0	0	0
合計	0	0	62	0	0	0

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主治医、関係機関等と協議の上、援助の目標、その目標を達成するための支援計画を作成しました。入所時、更新時、状態が変化した時のケアプラン作成・見直しを実施しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと楽しく食べて頂けるように配慮しました。一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事を提供していきました。また、ご利用者の状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。
- ・ティータイム（午前・午後）皆様に団欒のひと時を過ごしていただきました。それ以外日中4回の水分補給に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。また、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えます。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応出来る体制を整えます。

体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。

- ・心身状態の把握に努める為、日頃の何気ない会話を通じて安心感を持っていただけるよう努めました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮出来るように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを計画・実施しました。

◇日課

時 間	内 容
6:00～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7:00～	朝食、片付け、口腔ケア、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
9:00～	バイタルチェック・洗濯たたみ等
9:30～	入浴・足浴（入浴されない方全員毎日）
10:00～	おやつ、戸外活動（散歩・日光浴等）
11:30～	昼食準備、レクリエーション、トイレ
12:00～	昼食、片付け、口腔ケア、食後の団欒、リラックスタイム（お昼寝・テレビ団欒）
14:00～	出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）、散歩
15:00～	おやつ、休息、戸外活動、出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18:00～	夕食・片付け・口腔ケア・洗濯干し、テレビ団欒
19:30～	就寝の準備
21:00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
2	7	23～25	平和の灯ろうコンテスト（三良坂平和美術館）に出品/見学

◇ボランティア・実習生受け入れ

無し

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案	65	87

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
転倒	25	10
ずり落ち	5	4
転落	1	1
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬	1	1
自虐行為	2	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	2
施設外徘徊	0	3
紛失/盗難	0	2
器物破損	1	1
業務手順	6	37
その他	26	26

◇車両事故

(件数)

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂
車両事故事案	2

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	9	26	日中想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
3	3	24	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民の協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練の予定であったがコロナにより中止となる。

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	11	20	地域密着型サービス事業所連絡会	1

振り返り・総括

平成15年に開設したグループホームみら屋は、18年目を迎えました。

みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援してきました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、その人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族とも協力しながら目指してきました。

平成20年に開設した小規模三良坂は、13年目を迎えました。ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせ、住み慣れた地域での生活を支える事を念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着型サービスとして、地域との交流にも力を入れています。みらさか保育所やみらさか学園等との行事交流、みらさかカフェの開催や介護支援みらさか連絡会意見支援会への参加、近所の理容院利用、年1回の地域の方々や消防団にご協力を頂いての消防訓練、地域での左義長参加等、さまざまな交流機会を持つことによって地域との信頼関係を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切にし、社会貢献も視野にいれながら、サービスの質の充実を目指していきます。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者が、ご家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に努めていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、ご利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

11) ゆうしゃいん塩町

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~	21:00
	・宿泊サービス	21:00 ~	6:00
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、行事食や季節感のある食事を提供しました。また、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時にはご家族や主治医と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

◇機能訓練

- ・日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力・機能に応じ自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。サイクル運動は日課になり音楽に合わせて意欲的にされています。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々にあわせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、服薬確認、口腔ケア
7:30～	通院介助
8:30～	朝礼、訪問、バイタル測定、送迎
9:00～	水分補給、入浴、サイクル運動
9:30～	マッサージ、低周波
10:00～	ティータイム
10:30～	レクリエーション
11:00～	体操、口腔体操、趣味活動
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食、下肢運動
12:30～	服薬確認、口腔ケア
13:30～	リラックスタイム、足浴、趣味活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:30～	訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食
18:30～	服薬確認、口腔ケア
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	1～4	花見・ドライブ
	4	30	誕生日会
	5	7	端午の節句の会
	5	20	誕生日会
	6	13	誕生日会
	7	2	誕生日会
	7	7	七夕の会
	9	20	誕生日会
	9	21	敬老会
	10	15	誕生日会
	11	20	誕生日会
	11	24	トマト鍋の会

	11	25	おでんの会
	11	18	えがおする会（内堀オカリナ教室）
	12	11	誕生日会
3	1	2～4	書き初め
	1	5～11	初詣
	1	19	誕生日会
	2	2	節分の会
	3	3	ひな祭りの会
	3	16	誕生日会

◇運営推進会

- ・ 地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて、ゆうしゃいん塩町のご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただき地域連携を図るように開催しておりましたが今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため会議の資料を参加メンバーの方へ配布して見ていただき、ご意見等をいただく形にして、三次市へ報告をさせていただきました。また、サービス評価も同様に実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
2	5	28	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、その他ご意見感想
	7	30	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想
	9	24	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想
	11	26	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想

3	1	28	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想
	3	25	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
2	4	17	接遇、法令遵守・コンプライアンス	
	5	22	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止	
	6	23	感染症及び食中毒対策、職場のハラスメント	
	7	21	介護予防に関する取り組み、介護技術論	
	8	21	褥瘡予防と治療・看取りケア	
	9	25	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止、リスクマネジメント・事故防止	
	10	16	個人情報保護・苦情処理	
	11	24	リスクマネジメント・事故防止、認知症ケア	
	12	23	褥瘡予防と治療・感染症、食中毒予防	
3	1	21	緊急時・非常災害時の対応、メンタルヘルス	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	4	5	職員会議	全職員へ介護職員特定処遇改善加算(Ⅱ)についての説明
	4	17	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	5	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	6	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	7	21	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	8	21	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	9	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	10	16	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他

	11	24	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	12	23	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
3	1	21	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	2	19	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他
	3	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
2	7	20	恵比寿神社の清掃
	10	4	地域の清掃
	10	10	恵比寿神社の清掃、準備

◇ボランティア・実習生受入れ状況の手伝い 無し

◇ボラバイト受入れ状況 (人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備、訪問	1

◇事故報告 (※車両事故を除く) (件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案	32

事故内訳	小規模塩町
転倒	11
ずり落ち	4
転落	0
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬	2
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	0
施設外徘徊	1
紛失/盗難	0

器物破損	0
業務手順	1
その他	13

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6	24	夜間想定で、消火・避難・通報の消防訓練をする
	12	21	昼間想定で、避難訓練をする。2階から階段を使用して避難する

◇非常災害等訓練

令和/年	月	日	災害設定	訓練内容
2	4	20	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す・反省
	5	26	広島県一斉防災訓練	土砂災害や風水害への備え、災害から命を守るための3ステップを知る 広島県で起こった災害を知る 反省
	7	27	大雨による水害の訓練	大雨により土砂災害、水害が起こった時の対応 2階へ避難をして、食料品、備蓄品、薬、書類を2階へ移動する・反省
	8	31	避難誘導訓練	2階から1階へ階段を使つての避難をする 1階の玄関から避難ができない場合の避難方法を検討する・反省
	9	27	防災マニュアルの確認	防災マニュアルの確認 三次市防災の手引きの確認 塩町付近の防災地図の確認・反省
	10	19	火災訓練	通報・消火・避難訓練実施マニュアル、総合訓練フローチャートに沿った訓練をする・反省
	11	13	広島県一斉地震防災訓練	震度 1~7 までの揺れの地震の訓練、姿勢を低くして（しゃがむ）体や頭を守って（隠れる）揺れが収まるまでじっとする（待つ）・反省
3	1	15	事業継続計画の確認	法人の事業継続計画の確認 災害発生時における体制、対応の再確認・反省
	2	26	ハザードマップの活用	ハザードマップを確認する 送迎時や危険な所を共有し合い事故を防ぐ・反省
	3	28	大雨で停電になった時の訓練	日勤帯、夜勤帯の対応について、季節によっても異なるが寒暖の工夫、カセットコンロやランタン、水の準備など備蓄品の見直し

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	11	20	地域密着型サービス事業所連絡会	1

振り返り・総括

今年度は、全国的に新型コロナウイルスの感染症のことで利用者の方やご家族、職員も大変心配をしながら予防に努めた1年でした。引き続き予防に努めています。

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所うしやいん塩町は、1年間の登録者数が22～24名で運営を行いました。体調を崩されて入院される方が多い1年でした。

地域で継続して生活が出来るように、ご利用者やご家族のニーズを傾聴して一人ひとりに合ったサービスの提供が柔軟に出来るように、ご家族にもご協力をいただきながら計画を立てて支援をしてきました。

また、昨年度同様に、年2回の消防訓練以外にも毎月継続して色々な防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、これからも継続して訓練に取り組んでいきたいと思ひます。

これからも地域に溶け込み、開かれた事業所であるように努めていきたいと思ひます。

12) ゆうしゃいん三次

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②就労継続支援B型事業
- ③放課後等デイサービス事業
- ④共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次	
住所地	広島県三次市島敷町 238	
連絡先	0824-68-0344	
定員	登録定員	24名
	・通いサービスを提供する定員	12名
	・宿泊サービスを提供する定員	8名
	・訪問サービスを提供する定員	無
	(予防給付サービス定員を含む)	
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)	
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員	
開所日	365日	
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00
	・宿泊サービス	21:00～6:00
	・訪問サービス	随時

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんで頂けることを心掛けました。

◇入浴

- ・ゆっくり入っていただき安全で快適な入浴を提供することに努めました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を把握し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に手洗い、うがい、マスク着用等の予防対策の徹底に努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。
- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルを可能な限りそのまま実行し、機能の低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：30～	起床介助
7：00～	朝食、訪問、
8：30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11：00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11：45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12：00～	昼食、口腔ケア、清掃
13：00～	日中活動（レクリエーション等）
14：00～	入浴介助
15：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：30～	ティータイム、送迎
16：00～	送迎、訪問
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	送迎、訪問、配食
18：00～	夕食
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	4	4	春を見に行こう
	5	5	こどもの日 お寿司を食べよう
	5	10	母の日にカーネーションを渡そう
	6	21	父の日 ありがとう会
	7	7	七夕（短冊を書こう）
	8	28	8月の誕生日会
	9	15	敬老会
	9	25	避難訓練
	10	4	秋を感じましょう！ドライブ
	10	11	秋のドライブ～高谷山へ行こう～
	10	14	10月生まれの誕生日会
	10	17	秋の収穫～人参を収穫しよう～
	10	25	庄原へドライブ～七塚、上野公園～
10	31	ハロウィンを楽しもう！	

	11	5	「いもほり」を楽しもう
	11	8	ドライブを楽しんで玉ねぎの植えつけをしよう！
	11	15	ドライブを楽しもう！～作木大銀杏～
	11	29	ドライブへ行こう～三次鳳源寺～
	12	25	クリスマス会
3	1	2	書き初め
	2	2	節分
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひなまつり
	3	14	ホワイトデー
	3	19	お彼岸のおはぎ作り
	3	29	消防訓練

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から運営推進会議を中止し2か月に1回紙面での現状報告を行った。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
2	5		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	7		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	9		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	11		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等、健康推進課	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
3	1		民生委員、ご利用者、ご家族、健康推進課、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	3			コロナ感染予防の為、紙面にて現状報告、サービス評価について

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	29	感染症及び食中毒対策について①、接遇
	6	26	褥瘡予防と治療について①、身体拘束ゼロへの取り組み①
	7	27	介護技術論、個人情報保護、苦情処理
	8	28	看取りケア、メンタルヘルス

	9	29	職場のハラスメント、認知症ケア
	10	27	リスクマネジメント事故防止①、高齢者虐待防止
	11	26	法令遵守コンプライアンス、感染症及び食中毒対策について②
	12	24	褥瘡予防と治療について②、身体拘束ゼロへの取り組み②
3	1	26	介護予防について、緊急時非常災害時の対応について
	2	25	リスクマネジメント事故防止②

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	5	29	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	8	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	29	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	11	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	12	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
3	1	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	16	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	22	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市畠敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	1. 就労移行 6名 2. 就労継続支援B型 24名
利用対象者	1. 就労移行 ・就労を希望する 65 歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で 50 歳に達している方もしくは障害基礎年金 1 級受給者の方。
職員体制	1. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 2. 就労継続支援B型 ・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日を除く） 開所時間 9：00～16：00
※ 就労移行支援事業は令和2年4月30日廃止	

◇個別支援計画

(就労移行)

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成しました。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

(就労継続支援B型)

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

◇就労内容（就労移行・就労継続支援B型）

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、シール貼り等）、クリーニング委託、等

◇就労支援プログラム（就労移行）

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇工賃向上計画（就労継続支援B型）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

◇送迎（就労移行・就労継続支援B型）

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労移行・就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告（就労移行・就労継続B型）

コロナの影響にて行事中止

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	8	29	メンタルヘルス、・障害者虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み、コロナ感染予防、接遇、事故防止リスクマネジメント
3	1	30	防犯対策、緊急時非常時災害対応、個人情報保護、法令遵守コンプライアンス、苦情処理

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
2	5	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、新年度工賃改定
	6	24	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	7	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	8	13	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	8	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	9	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	9	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、管理者から、アクシデント検討、その他
	10	9	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	10	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、管理者から、アクシデント検討、その他
	11	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	11	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、アクシデント検討、その他
	12	9	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	12	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
3	1	14	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	1	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、他
	2	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	2	23	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	3	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	3	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他

※ケア会議にはご利用者の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

③放課後等デイサービス事業

事業所名	児童デイサービス事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市畠敷町 234
連絡先	0824-68-0344
定員	10名
利用対象者	原則として6歳から18歳までの就学児童で障害手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの手帳を所持する児童。
職員体制	管理者、児童発達支援責任者、保育士、指導員
開所日	放課後) 月曜日～金曜日 休日) 土曜日・祭日・学校が臨時休業の日・長期休暇日 (但し、12月29日～1月3日を除く)
開所時間	放課後) 14:00～17:30 休日) 9:00～17:30

◇児童発達支援計画

- ・主に児童の保護者の方からサービス利用の要望をもとに、放課後や休校日の充実した過ごし方に繋がるようなプログラムの作成と、個別の児童の発達状況に応じた支援計画を作成しました。

◇支援内容

- ・障害や発達段階に応じた個別療育。
- ・社会性やコミュニケーションスキルを育成するための様々な行事や社会体験、集団療育等を行いました。
- ・表現、創作活動。
- ・ご家庭や関係機関との連携。
- ・相談支援
- ・年1回以上ご家族へのアンケート調査を実施し、要望や意見を取りまとめ療育支援の見直しを行いました。

◇送迎

- ・学校または自宅からの事業所への送迎については要望に沿って実施しました。

◇日課 (放課後)

時 間	内 容
14:00～	室内清掃、学校への迎え準備・送迎
14:10～	児童受入れ (周辺学校)
14:30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習 (宿題)、おやつ
15:00～	児童受け入れ (支援学校)
15:30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習 (宿題)、おやつ
15:45～	集団ゲーム、絵本語り
16:30～	終わりの会、片付け
17:00～	保護者への引継ぎ、伝達事項報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

(学校休業日)

時 間	内 容
9:00～	児童受け入れ開始
10:00～	始まりの会、個別療育、創造活動、買物
11:00～	昼食準備、手洗い、トイレ誘導、台拭き
12:00～	昼食
12:45～	昼食片付け、歯磨き指導
13:00～	集団活動、野外ドライブ、レクリエーション
15:00～	手洗い、トイレ誘導、おやつ(水分補給)
15:45～	個別学習、絵本読み語り
16:30～	終わりの会、片付け
17:00～	保護者への引き続き、伝達事項の報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

◇年間行事(学校休業日)報告

令和/年	月	日	行事内容
2	5	9	母の日のプレゼント作り
	5	16	畑を作ろう
	5	28	季節の壁面飾り
	6	20	父の日制作
	6	29	七夕飾りを作ろう
	7	4	七夕
	7	18	買物へ行こう
	8	7	夏野菜カレー作り
	8	21	夏祭り
	9	12	敬老の日の行事
	9	21	アイスクリームを買いに行こう
	10	3	お月見
	10	24	芋ほりドライブ
	11	7	避難訓練
11	14	デイキャンプ	
3	12	24	クリスマス会
	1	5	お正月遊び
	2	6	節分(手巻き寿司作り)
	2	20	バレンタインデー
	3	29	お別れ会、避難訓練

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	6	27	児童・障害者虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み、メンタルヘルス 法令遵守、接遇、個人情報保護、 苦情処理、非常災害の対応、防犯対策、事故防止・リスクマネジメント、 感染症及び食中毒対策

◇会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
2	5	5	児童会議	事業再開について
	6	26	児童会議	ヒヤリ・アクシデント検討、管理者から連絡事項、発達支援部会報告
	7	31	児童会議	ヒヤリハット検討、連絡事項、管理者から、ケース会議夏休みの過ごし方について
	10	5	児童会議	ヒヤリハット検討、個別ケース検討、管理者から
	11	11	児童会議	アクシデント検討、ケース検討、管理者から、行事について
	12	30	児童会議	冬休みの過ごし方について、研修報告、管理者から、ケース検討、連絡事項

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	6名	
	共同生活援助事業所 笑花	5名	
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。		
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員		
開所日	365日		
開所時間	24時間		

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	10	17	ランチを食べに行こう No1
	10	24	ランチを食べに行こう No2
	11	5	ランチを食べに行こう No3
	11	7	ランチを食べに行こう No4
	12	20	お楽しみ会
3	2	27	お好み焼きデリバリー

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
2	5	6	グループホーム会議	通所再開後の支援について
	5	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討
	6	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討
	7	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討
	8	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討
	9	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	10	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	11	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
3	12	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	1	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	2	23	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	3	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
3	1	10	左義長の準備と参加
毎月月初め（1日）			ゆうしゃいん三次周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
2	9	18	新見公立大学地域福祉学科	福祉サービス入門実習

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童
事故報告事案	45	3

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童
ベッドから転倒、ずり落ち	1	0
配食間違い	1	0
擦りキズ、裂傷、内出血	5	0
行方不明、飛び出し	8	0
転倒	10	1
異食	1	0
薬の飲み飲み残し、忘れ	4	0
送迎忘れ	2	1
薬の渡し間違い	1	0
施設玄関施錠忘れ	1	0
義歯洗濯	1	0
配食ふた忘れ	1	0
数日前提供の食事を食べる	2	0
訪問送迎伝達ミス	1	0
食事に異物混入	1	0
他の利用者の伝票を渡す	1	0
訪問忘れ	1	0
車いすからのずり落ち	1	0
利用者が興奮して暴力	1	0
公用車鍵持ち帰り	1	0
清掃中、利用者所有物損	0	1

◇車両事故報告

（件数）

区分	ゆうしゃいん三次全体
車両事故事案	8

事故内訳	ゆうしゃいん三次全体
対物事故	7
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	9	25	三次消防避難訓練（立ち会い無し）
3	3	29	消防避難訓練（消防立ち合いあり）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	7	27	介護サービス科企業説明会	1
	8	4	新型コロナウイルス感染症対応研修会	1
	9	11	令和2年度広島県経営改善研修	2
	9	18	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	10	14	令和2年度高校生のための就職ガイダンス撮影会	1
	10	16	令和2年度広島県経営改善研修2日目	1
	10	20	介護サービス事業所新規開設等に向けたヒアリング調査	1
	11	11	八次地区関係機関情報連絡会議	1
	11	20	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	12	17	企業説明会	1
3	2	5	三次市障害者支援センター 就労支援部会	1
	2	18	ウィズ/ポストコロナ時代を生き抜く「働きがい」のある強い組織づくり	1
	2	24	八次地区関係機関情報連絡会議	1
	3	5	三次市認知症カフェ交流会	1

振り返り・総括

小規模多機能型居宅介護事業の利用状況は、新型コロナウイルス拡大防止の為、受け入れの調整が難しい時期もあり、前年度並みの実績となりました。ただ、在宅支援をお支えする意味で配食や訪問サービスは増加傾向にあります。通いサービスでは定期的な外出行事や季節を感じる催し物を企画しましたが、コロナ禍の状況で最低限の活動となってしまいました。認知症カフェについては、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催できませんでした。今後、地域包括センターや他関係機関と連携を取り情報共有をしながら、地域交流の機会として有効活用しなければいけません。また、今年度も引き続き地域密着型サービス事業所連絡会に参加し、他法人の地域密着型サービス事業所とも交流を持ちながら、地域で困った人を見落とさないことに努めました。

就労継続支援B型事業については、新型コロナウイルスの影響もあり、一時的に在宅支援に切り替えましたが、利用状況は昨年度と比べると増加することができました。部署の仕事内容を明確化しメリハリのある支援をすることで、新規利用者の受入れと利用日数を増やす利用者が増えたことが要因と思われます。引き続き仕事に対して見通しができる支援を行い、就労支援にとどまらず余暇活動の充実等、生活力を養える支援に幅を広げていくことを目指さなければいけません。

放課後等デイサービスは、新型コロナウイルス感染の影響を受けた事業で、長期間開所できない状況となってしまいました。一時的に感染状況が落ち着いた時期においても感染防止の観点から外出行事や交流会等の開催を回避せざるを得ない状況で充実した支援が出来ませんでした。

放課後等デイサービスは、三次市内で初めての放課後等デイサービスとして9年間児童発達支援サービスを展開してきましたが、その間三次市内に3ヶ所の事業所が新設され、市内でのニーズにお応えする受け皿も整備されたことから、今年度末をもって、いったん児童発達支援事業に終止符を打つこととなりました。

共同生活援助事業についても、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け毎年実施していた外出行事等を中止し、個別支援に切り替えた対応やテイクアウトを利用した外食行事を取り入れる等、生活の中で楽しみをみつけられるように努めました。

今年度一年を振り返ると、新型コロナウイルス感染が市中感染の影響でサービスの質を確保することに悪戦苦闘する年となりました。ご利用者に十分なサービスを提供できないという予想していない状況に陥ったからこそ福祉サービスの尊さや利用者の健康や命を守ることの大切さと向き合うことができた一年となりました。

来年度以降、新型コロナウイルス感染が収束し、以前のようにご利用者と笑顔で共感しあえる日が一日も早く来ることを願ってコツコツとタンタンと、再び前へ進んでいくことを目指します。

13) コージーガーデン

実施事業

- ①障害者多機能型事業
- ②共同生活援助事業
- ③通所介護事業・予防通所介護事業
- ④子育て支援事業

事業概要

①障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活介護 30名 (含む共生型、通所介護) 2. 就労継続支援B型 20名 3. 就労移行 6名
利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活介護 <ul style="list-style-type: none"> ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3 (併せて施設入所支援を利用する場合区分4) 以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2 (併せて施設入所支援を利用する場合は区分3) 以上である者。 2. 就労継続支援B型 <ul style="list-style-type: none"> ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。 3. 就労移行 <ul style="list-style-type: none"> ・就労を希望する65歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員 3. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員
開所日	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生活介護 月曜日～土曜日 (但し、12月31日～1月3日までを除く) 2. 就労継続支援B型

	月曜日～日曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
	3. 就労移行
	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：30～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・ご利用者一人ひとりの個別支援計画に沿って身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況に応じてリフト浴を行うなど環境整備を行い、安心して入浴していただけるよう努めました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時の健康チェックや服薬の管理を行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。また状況に応じて添乗員付きの送迎を実施し安全に配慮しました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、水分補給、トイレ誘導、朝の会、ラジオ体操
10：00～	個別活動（生産活動、日中活動、入浴など）
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩
14：00～	集団活動（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※通所介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：30～	帰宅準備、トイレ誘導
16：00～	送り
17：00	スタッフミーティング・終業

◇年間行事報告（生活介護）

- ※通所介護事業所と合同実施

○就労継続支援B型事業

◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

◇生活プログラム

- ・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

◇就労プログラム

- ・パン工房事業
パンの成形、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、店内装飾等
- ・レストラン事業
接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事等
- ・里山産品事業
里山地産の野菜の集荷、野菜下処理、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）
トマト作業等
- ・宮繕作業
周辺環境美化等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

○就労移行支援事業

◇個別支援計画

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成しました。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

◇就労支援プログラム

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労継続支援B型・就労移行）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、各担当部署へ移動
10：00～	作業開始

12:00～	昼食、休憩
13:00～	作業開始
15:30～	帰宅準備
16:00～	送り
17:00～	スタッフミーティング・終業

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	21	看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇、メンタルヘルス
	5	21	緊急時・非常時の対応、介護技術論、苦情処理の取り組みと手順
	5	22	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護、
	5	22	リスクマネジメント・事故防止、高齢者・障がい者・児童虐待防止
	5	22	褥瘡予防と処置、身体拘束ゼロの取り組み、職場のハラスメント
3	5	22	認知症ケア、感染症食中毒予防
	11	13	※事故防止・リスクマネジメント、※身体拘束ゼロの取り組み
	11	13	※感染症・食中毒予防、※褥瘡予防と処置

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
2	8	4	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	9	14	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	10	6	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	30	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	23	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
3	1	27	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	2	24	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）
	3	15	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:30～	朝食(服薬確認)	朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
20:00～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠(宿直者)	玄関施錠(宿直者)

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
2	8	10～12	合同夏祭り
	10	27	合同消防避難訓練
	他感染防止対策のため中止		
3	1	2	初詣
	1	4	合同餅つき
	1	15	とんど DS 就労合同

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

※障害者多機能型事業所と合同実施

③通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所サービス事業所コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	30名（含む共生型、生活介護）
利用対象者	要支援1・2、要介護1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※（12月31日～1月3日休業）
開所時間	9：20～16：00

◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続出来るよう計画し実施することに努めました。

◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させていただきました。

◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難なご利用者に対してサービスを提供しました。

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行いました。便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや毎月の体重測定、必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持出来るよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング、迎え
9：20～	出迎え、水分補給、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個別プログラム（入浴、足浴、個別機能訓練、脳トレーニング）
11：40～	口腔体操
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩（午睡）水分補給
14：00～	集団プログラム（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※生活介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備
16：00～	送り、デイサービス館内の清掃
16：30～	スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
2	4		コロナにより行事なし
	5		コロナにより行事なし
	6	24.30	4月誕生日会
	7	7.8	七夕短冊・飾り付け、七夕クッキング
		9.14	あかまるこ定食体験、ドライブ
	8	3.4	白玉フルーツポンチ作り
		10.11.12	夏祭り
		26.28	8月誕生日会
		28	レストランへソフトクリームを食べに行こう（生活介護）
		31	動物見学ドライブ（生活介護）
	9	10	9月誕生日会
		17	トマト収穫体験
		21.25	敬老週間
	10	2	10月誕生日会
		14	平田のかかしを見に行こう！（ドライブ）

		28	ハロウィンお菓子作り
		29. 30. 31	コスモス迷路を見に行こう！（ドライブ）
	11	9	避難訓練（地震想定）
		9. 11. 13	紅葉狩りドライブ
		16	1 1月誕生日会
		19. 20	風土記の丘へ行こう！（ドライブ）
	12	2	風土記の丘へ行こう！（ドライブ）
		21～25	クリスマス週間
		27	1 2月誕生日会
	3	1	4
13. 14			1月誕生日会
15			とんど
2		1. 2. 3	節分行事
		10. 12. 22	2月誕生日会
3		15～17	奥田元宋美術館
	29～31	桜を見に行こう（ドライブ）	

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

新型コロナウイルス感染防止対策のため三次市より中止の指示あり。

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容			
2	4	29	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	5	26	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	6	29	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	7	29	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	8	28	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	9	30	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	10	28	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	11	26	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
3	12	22	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	1	26	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	2	23	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	3	22	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他

④子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	広島県三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～金曜日 (ただし祝日、12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

◇保育内容

利用がありませんでした。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

無し

◇ボランティア実習生受け入れ

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	10	19～	島根県立東部高等技術校	介護実習
	11	24～	島根県立東部高等技術校	介護実習
	12	4～	島根県立東部高等技術校	介護実習

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コージーガーデン全体
	0

事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	障害	通所介護
事故報告事案	18	42

事故内訳	障害	通所介護
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	2	4
ずり落ち	0	1
他害	0	7
利用者同士トラブル	0	2
送迎	0	1
施設外徘徊	0	8

紛失/盗難	1	2
器物破損	0	1
異食	0	1
業務手順	0	2
その他	15	13

◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	3

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故	2
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6		新型コロナウイルス感染防止対策のため中止
2	10	27	火災総合訓練(消火・避難・通報) 立ち会い有

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	11	9	地震設定 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	障害者	高齢者	のっこ
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	6	25・26	令和2年度広島県相談支援従事者初任者研修	2
	6	29	令和2年度第1回備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議	1
	7	15	食中毒予防衛生講習会	1
	7	31	新型コロナウイルス感染予防対策研修会及び感染症発生時における情報共有体制構築に向けた協議	1
	8	24	令和2年度第2回障害者就業・生活支援連絡会	1
	9	3・4	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修 (後半演習5日間)	1

	9	10・11	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修（後半演習5日間）	1
	9	11	令和2年度広島県経営改善研修	2
	9	18	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	9	28	令和2年度第3回障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	12	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修（後半演習5日間）	1
	10	13	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修（後半演習5日間）	1
	10	16	令和2年度広島県経営改善研修2日目	1
	10	26	令和2年度第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	11	12・13	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修（後半演習5日間）	1
	11	19・20	令和2年度 広島県相談支援従事者初任者研修（後半演習5日間）	1
	11	27	令和2年度サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修基礎研修	1
	11	30	令和2年度第5回障害者就業・生活支援連絡会	1
	12	17・18	令和2年度サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修基礎研修	1
	12	21	令和2年度第6回障害者就業・生活支援連絡会	1
	12	25	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
3	1	21	農福連携ブランドセミナー	1
	1	29	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
	2	5	三次市障害者支援センター第3回就労支援部会	1
	2	26	広島県経営改善研修アドバイザー派遣	1
	3	2	令和2年度高等部第3学年移行支援会議	1
	3	22	令和2年度第8回障害者就業・生活支援連絡会	1

振り返り・総括

就労継続B型事業所は新型コロナウイルスまん延の影響によりレストランの営業を一時休止しました。その後テイクアウトを中心に営業を再開しましたが、集客につながらず売上げが大幅に減少しました。

三次市から運営を引き継いだ植物工場のトマト栽培は2年目を迎えました。まだまだ収益化には程遠い状態ではありますが、野菜作りの楽しさを社員さんと共有しながら、皆様に「おいしい!」と感動していただけるようなトマトを作っていきたいと思います。

新型コロナウイルスの影響による事業所閉鎖もあり、それぞれの部署で計画、改善策を試行錯誤した一年でした。新しい生活様式が浸透していく中、飲食店にできることを模索しつつ、社員さんの仕事に対する満足度を高めることができるよう精進します。

共同生活援助では、ご利用者の生活の安定を第一に、自立した生活を目指すことを念頭においてサービスを提供しました。ご利用者様それぞれが抱えている自立の有り様が様々であり、日常的な洗濯や掃除、金銭管理等会話を重ねることでご利用者の意見を確認しながら支援を行いました。今後も入居されているご利用者が自立した生活を送れるような事業所を目指して行きたいと思います。

共生型生活介護はグループホームゆうしゃいんCCMの開所により、ご利用者様が大幅に増加しました。一人ひとりの特性に応じた日常生活の自立を目指す支援と、役割を担うことでやりがいや楽しさを楽しめる生産活動を提供するよう努めました。また共生型の強みを生かし、高齢者との交流の中でお互いが様々な経験を積み、生活の幅を広げていくことを目標に取り組みました。

共生型通所介護では、日頃からご利用者との丁寧な関わりを意識し、体調の変化や個々のニーズに応じて関係機関と連携して援助しました。共生型サービスが開始して2年が経ち、生活介護事業のご利用者様との日常的な交流が深まり、役割や喜び、生きがいを創出することができています。今後もご利用者様がいつまでも笑顔で健康で暮らし続けることができるよう、さらなる活動内容の充実を目指して行きたいと思います。

今年度から就労移行支援事業所がコージーガーデンに加わりました。就労継続支援B型事業所との連携を深め、ご利用者さまの可能性を広げられるよう努めます。

令和2年度は三次市における新型コロナウイルスのまん延により、通所系事業所は閉鎖を余儀なくされました。「営業してもいいのだろうか？」全職員が不安を感じる中でサービス提供を再開しましたが、ご利用者様の笑顔やご家族様の安堵の表情、そして機能が低下しておられるご利用者様を目の前にし、事業を継続していくことの必要性を痛感しました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着く気配は未だありませんが、新しい生活様式でのサービス提供を行い可能な限り事業を継続できるよう努めて行きます。

14) ゆうしゃいんCCM

実施事業

- ① 日中サービス支援型共同生活援助事業
- ② 短期入所事業
- ③ 相談支援事業
- ④ 居宅介護支援事業

事業概要

①日中サービス支援型共同生活援助事業

事業所名	日中サービス支援型共同生活援助事業所 ゆうしゃいんCCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	20名(2ユニット 各ユニット10名)
利用対象者	障害支援区分3以上に該当する身体障害者(65歳未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)知的障害者及び精神障害者。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人、夜勤専従者、看護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活援助に入居しているご利用者様に対して、必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況の確認(モニタリング)を定期的に行いました。
- ・ご利用者様の日々の生活を充実させるために、日中系サービスとの連携を図りました。

◇家事などの実施

- ・自主的に日常の家事(洗濯、調理、掃除等)が行えるよう支援しました。また、ご利用者個々の役割を通し、良好な人間関係が築けるように努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・主治医・医療機関と連携をとりながら健康管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・住み替えや関連福祉サービス(居宅介護看護・移動支援・介護保険サービス等)の利用希望に対し、

関係機関との連絡・調整を行いました。

◇障害者自立支援協議会等への報告と評価

・令和3年6月実施予定。

◇体験の機会・場の提供

・1名のご利用者様がグループホームで経験を積み、自宅での一人暮らしを始められました。

◇日課

時間	日中活動支援	仕事日	休みの日
7:30～	朝食	朝食	朝食
8:00～		出勤準備	
9:00～	日中活動・入浴など	出勤	日中活動
12:00～	昼食		昼食
13:00～	日中活動・入浴など		日中活動・入浴など
16:00～		帰館、入浴など	
18:00～	夕食	夕食	夕食
19:00～	就寝準備		
21:00～	就寝、安否確認	就寝、安否確認	就寝、安否確認

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
2	6	17	歓迎会 ホットケーキ作り
	7	19	食事レク 焼きそば作り
	8	10	夏祭り
	11	14	秋の三次をドライブ
	12	27	クリスマス行事 マックを食べよう
3	1	1	お正月行事 初詣
	1	4	新春餅つき大会
	1	15	とんど
	2	14	バレンタイン チョコレートフォンデュを作ろう
	3	7	お雛様を見に行こう 風土記の丘

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	21	ターミナルケア、介護予防に関する取り組み、 接遇、緊急時・非常時の対応、介護技術論、 苦情処理の取り組みと手順、メンタルヘルス
	5	22	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護、 リスクマネジメント・事故防止、高齢者・障害者・児童虐待防止、 褥瘡の予防と処置、身体拘束ゼロの取り組み、職場のハラスメント、 認知症・認知症ケア、感染症・食中毒予防、ターミナルケア
	11	13	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組み、 感染症・食中毒予防、褥瘡予防と処置

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	1	28	入居判定会議	入居判定
	2	6	入居判定会議	入居判定
	2	20	入居判定会議	入居判定
	3	19	入居判定会議	入居判定
	4	9	入居判定会議	入居判定
	4	30	入居判定会議	入居判定
	5	29	CCM 会議	開所準備について
	7	3	CCM 会議	ケース会議・業務について
	6	26	入居判定会議	入居判定
	8	10	CCM 会議	行動計画について
	8	29	CCM 会議	ケース会議・業務について
	9	16	入居判定会議	入居判定
	9	26	CCM 会議	ケース会議・業務について
	10	29	入居判定会議	入居判定
	11	28	CCM 会議	ケース会議・業務について
	12	26	CCM 会議	ケース会議・業務について
3	1	7	入居判定会議	入居判定
	1	30	CCM 会議	ケース会議・業務について
	2	27	CCM 会議	ケース会議・業務について
	3	22	36 協定会議	36 協定代表者選任について
	3	27	CCM 会議	ケース会議・業務について

②短期入所事業

事業所名	併設型短期入所事業所 ゆうしゃいん CCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	5名 (1人部屋×3室 2人部屋×1室)
利用対象者	障害支援区分1以上の障害(身体・知的・精神)者・児
職員体制	※日中サービス支援型共同生活援助事業と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

◇三次市障害者緊急短期入所居室確保事業

- ・三次市民のための緊急短期入所の提供又は三次市地域生活支援拠点事業による受入支援、障害者虐待防止法の規定による一時保護による受入れのため、令和3年2月より短期入所の空床を常時1床確保しました。
- ・令和2年度受け入れ実績(令和3年2月1日～令和3年3月31日)

種別	実人数	延べ日数
受入支援	0	0
一時保護	0	0
短期入所	0	0

◇個別支援計画

- ・短期利用を目的とした生活のアセスメント(状況把握と評価)を行いました。
- ・短期利用することで日常生活の維持と家族関係の調整が図られることに着目し、利用期間中においては、日常生活に寄り添い個別ケアに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図り、ご利用者個々のペースでゆっくり落ち着いて食事が楽しんで頂けるよう雰囲気づくりに努めました。

◇入浴

- ・障害特性や身体機能に応じた入浴手順のもと、プライバシーに配慮した入浴を通して身体面の清潔、精神面の癒しとなるよう努めました。

◇排泄

- ・個々の障害特性や身体機能、生活リズムにあわせた排泄ケアを実施しました。

◇送迎

- ・安全かつ快適に、また、ご利用者・ご家族の生活パターンに根ざしたものとなるよう可能な限り柔軟な対応を行いました。

◇緊急時の受入れ・対応

- ・ご利用者様の急な体調不良や、介護者の急病等の場合、短期入所の緊急受入を実施しました。

◇日中活動

- ・ご利用者の趣味などのニーズ把握に努め、生活の張りや楽しみが持てるように支援しました。
- ・これまでの在宅生活での活動が可能な限り継続できるように支援しました。

◇日課

時間	内容
7:00～	朝食
9:00～	生産活動、入浴(2回/週)
12:00～	昼食
13:00～	生産活動、入浴(2回/週)
15:00～	ティータイム
18:00～	夕食
19:00～	就寝準備
21:00～	就寝

◇年間行事報告

- ※日中サービス支援型生活援助事業と合同で開催

◇職員研修(現任者研修)

- ※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

③相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555 (24 時間対応可能)
利用者対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着支援を担当する者 (一般相談支援事業のみ)
開所日	月曜日～金曜日 (但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く)
開所時間	8 : 30～17 : 00

◇相談内容 ※重複有り

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	1,860	146	0	611	1,054	19	3	27
	庄原市	802	34	0	478	274	0	0	16
	その他	278	34	0	150	62	0	32	0
障害児	三次市	60	10	0	33	0	17	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	54	9	0	38	0	7	0	0
計		3,054	233	0	1,310	1,390	43	35	43

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	関係機関	その他	合計
件数	825	511	162	1,426	105	2	23	3,054

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	1,148
障害者や病状の理解に関する支援	105
健康・医療に関する支援	270
不安の解消・情緒安定に関する支援	154
保育・教育に関する支援	14
家族関係・人間関係に関する支援	330
家計・経済に関する支援	205
生活技術に関する支援	248
就労に関する支援	378
社会参加・余暇	49
権利擁護	19
その他	134
合計	3,054

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	三次市	15	0	0	8	7	0	0
	庄原市	2	0	0	1	1	0	0
	その他	5	1	0	2	2	0	0
計		22	1	0	11	10	0	0

◇計画相談・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	64	15	47	11	140
	庄原市	9	2	2	0	14
	その他	7	5	4	0	7
計		80	22	53	11	161

◇児童新規利用者数

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害
障害児	三次市	0	0	0	0	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0

◇児童計画・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	5	0	2	3	4
	庄原市		0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	1
計		6	0	2	3	5

◇職員研修（現任者研修）

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期（月1回）	共生相談FCC会議 障害相談会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会 庄原市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

④居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

◇職員研修（現任者研修）

令和年	月	日	現任者研修実施内容
2	5	28	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護・身体拘束ゼロへの取り組み
	7	28	緊急時非常災害の対応・高齢者虐待防止・苦情処理・職場のハラスメント
	9	29	褥瘡予防の対応・ターミナルケア・介護技術論
	11	24	感染症及び食中毒蔓延防止対策・認知症ケア・介護予防に関する取り組み
3	1	26	接遇、事故防止・メンタルヘルスケア・身体拘束ゼロの取り組み
	2	24	感染症及び食中毒蔓延防止対策・褥瘡予防の対応・事故防止・リスクマネジメント

◇職員会議及び各種委員会

令和年	月	日	会議名	主な会議の内容
2	5	13	甲奴町地域連絡会議	研修会 講演 感染予防
	6	12	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	6	17	甲奴町地域連絡会議	診療報酬改定に伴う意見交換
	7	15	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	7	21	三良坂町地域連絡会議	三良坂町の社会資源 意見交換
	8	25	甲奴町地域連絡会議	認知症カフェについて意見交換
	8	26	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	9	15	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	9	16	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	10	20	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	10	21	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	11	17	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	11	25	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	12	16	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討

3	1	20	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	2	17	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	3	16	三良坂町地域連絡会議	研修会 講演 認知症ケア
	3	24	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討

※毎月1回のFCC全事業所によるケース調整会議

※毎月1回居宅ミーティング

◇居宅・総括

昨年は新型コロナウイルス感染症への対応に明け暮れた1年でした。人への接し方をはじめとする環境の変化や、行先の見えない不安もある中で懸命に利用者と向き合うこととなりました。高齢者独居で家族が県外や他市にいる場合には、ほとんど協力が得られない期間が続きました。サービス提供についてはサービス提供休止する事業所も多くみられ、代替サービス提供の工夫が求められました。多職種連携や外部研修については、タブレット面会やリモート会議を余儀なくされ、感染拡大を予防するとともに、事業所の運営が滞りなく行えサービスの質向上への努力が必要となりました。この教訓を今後に生かしていきたいと思えます。

令和3年度では介護報酬の改定が行われます。「感染症や災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安定性・持続可能性の確保」の対応案が示されています。介護支援専門員は介護保険の枠にとどまらず、地域を支える担い手として年々大きくなっており、自分たちの職能は自分たちで守るという強い意志をもって取り組んでいきたいと思えます。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

無し

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
3	10	19～	島根県立東部高等技術校	介護実習
	11	24～	島根県立東部高等技術校	介護実習
	12	4～	島根県立東部高等技術校	介護実習

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
事故報告事案	16	5	0	0

事故内訳	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
転倒	5	0	0	0
送迎忘れ	1	0	0	0
移乗中の車いす破損	1	0	0	0
利用者が内服薬を捨てる	1	0	0	0
職員への暴力	1	0	0	0

利用者の器物破損	4	2	0	0
利用者が無断で医務室に入り薬を持ち出す	1	0	0	0
職員が誤って利用者の薬を持ち帰る	1	0	0	0
食事の異物混入	1	0	0	0
利用者への噛みつき	0	2	0	0
職員への噛みつき	0	1	0	0

◇車両事故報告 (件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
車両事故事案	3

事故内訳	ゆうしゃいんCCM全体
ヘッドレストの破損	1
対物事故	1
走行中のパンク	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	6		新型コロナウイルス感染防止対策のため中止
	10	27	火災総合訓練(消火・避難・通報) 立ち会い有

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
2	11	9	地震設定 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	9	19	新規利用者の地域移行会議	1
	9	24・25	甲種防火管理新規講習	1
3	1	14・15	令和2年度強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	1
	2	12	就労支援セミナー	1

	2	13	令和2年度三次市就職・就農・定住相談面接会	1
	2	18・19	令和2年度強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	2

◇外部研修（相談）

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	7	27	令和2年度第1回障害者就業・生活支援連絡会	1
	8	27	就労アセスメント	1
	9	19	新規利用者の地域移行会議	1
	10	26	令和2年度第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	28	三次市障害者支援ネットワーク連絡会議	2
	11	10	利用者の地域移行会議	1
	11	20	利用者の地域移行会議	1
	11	30	令和2年度第5回障害者就業・生活支援連絡会	1
	12	4	利用者の地域移行会議	1
3	3	2	三次市障害者支援ネットワーク連絡会議	1
		2	令和2年度高等部第3学年移行支援会議	1

◇外部研修（居宅）

令和/年	月	日	外部研修	人数
2	6	17	甲奴町地域連絡会議	1
	7	15	甲奴町地域連絡会議	1
	7	21	みらさか地域ケア会議	1
	8	26	吉舎町地域連絡調整会議	1
	9	15	みらさか地域ケア会議	1
	9	16	吉舎町地域連絡調整会議	1
	10	20	みらさか地域ケア会議	1
	10	21	吉舎町地域連絡調整会議	1
	11	17	みらさか地域ケア会議	1
	11	25	吉舎町地域連絡調整会議	1
	12	16	吉舎町地域連絡調整会議	1
3	1	27	吉舎町地域連絡調整会議	1
	2	17	管理者研修	1
	2	25	令和2年度びほくいいききネットオンライン研修 介護報酬改定研修会	1
	3	2	実習指導者養成研修	1
	3	16	みらさか地域ケア会議	1
	3	20	日本介護支援専門員協会 令和2年度中国ブロック研修会 第20回ケアマネジメント広島大会	1

振り返り・総括

令和3年6月に開所したゆうしゃいん CCM では、事業所理念である「ケアリング・コミュニティ・マネジメントの確立」に向けて様々な取り組みを行いました。

広島県内外からの困難ケースの依頼に対し、可能な限り柔軟に対応し「断らない」支援体制作りを行いました。特に三次市民からの入居依頼は全てのケースが入居に繋がっています。

開設当初は様々な問題が起りましたが、ICT 機器の活用や職員間の情報交換、日々のケース会議などにより、チームでスピード感をもって問題解決にあたることができました。令和3年3月31日時点の入居者は19名となり、短期入所を合わせた定員25名の利用者を支援できる体制が整ったと言え、令和2年度の重点目標は達成することができました。

令和3年2月からは三次市障害者緊急短期入所居室確保事業を受託し、地域生活支援拠点としての「緊急時の受け入れ・対応」機能が強化されました。

令和3年3月から新たに居宅介護支援事業所ゆうしゃいんが加わりました。

令和3年度は高齢者・障害者の種別を問わず、様々な相談に対しワンストップの相談支援体制を構築していき、ケアリング・コミュニティ・マネジメントの確立を目指します。